臺灣日日新報
本日八頁
編輯兼發行人 前野篤若
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社

六月號

キング

又々大評判

◎賣行物凄く部數大激增！
◎記事の面白さ小說の素晴しさ！
何と云つても雜誌はキング

見よ堂々誌界に君臨する大雜誌

（ロゼストウェンスキー中將）

バルチック艦隊司令長官 ロゼストウェンスキー中將を捕へるの記

決死の大冒險を敢行して敵艦に躍込み、一水兵の身で敵の司令長官を捕へた赤崎氏が初めて語る大殊勲！快絶悲壯熱血躍る日本海大海戰秘話。……赤崎虎雄

▲新しい兵糧丸の話……陸軍三等主計正 川島四郎
▲所變れば品變る（漫談）……法學博士 中村進午

殺氣凄愴 名劍客の妙技秘聞

[illegible]

人生に於いて最も尊いものは何か

人格か、財か、健康か、愛か、何か……名士一流[illegible]

▲此の事實を何と見る……石井忠正
▲私の最も尊敬する人……杉浦藤四郎
▲とても可笑しかつた話……
▲三度目の花嫁（感動美談）

東郷元帥の熱淚

[illegible]

大楠公家訓六十箇條

大楠公がその一族郎黨五百に對し、諄々と教諭されたる大教訓。大楠公の[illegible]現代人にとつても感銘深く[illegible]立つもの許り。楠公六百年祭記念に當り大野[illegible]氏が特別公開!!

清浦奎吾伯縱横談

[illegible]

高野範士世渡り漫画問答

[illegible]

▲縁づる金づる物語―學界の卷

外國漫画傑作集

（傑作中の傑作 漫畫五十數頁に滿載大奮發）

▲時事問題早わかり……法學博士 太田正孝
▲修養訓話 珠數が欲しい……登山家布教師 荒川西峯
▲處世要訣 幼き日の感銘……日本銀行副總裁 深井英五

流行歌人氣花形座談會

▲涙がコツソリ泣きに▲流行歌の裏分のアラビヤの唄▲墓に泣くの作曲▲つらい旅行▲東海林太郎吹込み苦心▲流行歌の宣傳密話▲酒と涙と[illegible]▲赤坊の子守唄吹込み苦心▲[illegible]て泣く▲斷先の悲劇や[illegible]興味津々

堀内敬三氏
東海林太郎氏
藤山一郎氏
小林千代子氏
佐々木俊一氏
サトウハチロー氏
淡谷のり子氏
宮代三氏
田村しげる氏
松平晃氏
大村能章氏

新作浪曲

片羽鳥伊太郎

咲いて散り行く情の一輪戀の花！一[illegible]（さむらひ鴉さしゑ）

原巖

長篇小說 大いなる朝―牧逸馬
▲男一代！戀と仁俠の色模樣 さむらひ鴉―子母澤寛
▲志士を繞る劍と妖女群の繪卷 異變黑手組―大佛次郎

大ギャング大探偵實話

リンドバーグ大佐愛兒誘拐事件

[illegible]

現代小說

双鏡（そうきょう）―吉屋信子

[illegible]

▲時代小說 いなせ劍法―富田常雄
▲感傷の富さん―近江帆三

▲時代小說 慶安太平記―本田美禪
▲武勇講談 豪快剛太郎―神田越山
▲探偵小說 疑問の金塊―海野十三

果然、流行語となつた問題小說!!見よ！泣かされる可憐な女性の身の上に天下の讀者は[illegible]

女よなぜ泣くか―中村武羅夫

時代小說

時雨傳八―林不忘

大評判の長篇小說!!

街の姫君―菊池寛

貞操の危機！可憐な處女はどうなる？

[illegible]見よ!!色魔淫獸の[illegible]

探偵怪奇 [illegible]―三上於菟吉

美女哀史 東海の佳人―白井喬二

純情物語 虹消えず―吉井勇

落語 喜劇
新作落語 助太刀―三遊亭金馬
速記漫畫 お馬どん―田河水泡
新作落語 貰ひ飯―春風亭柳枝

キング六月號（五十錢）（各書店にあり・發賣中）

大日本雄辯會講談社
東京市小石川一一 振替口座東京三九三〇一

二度目のお節句を皇太子様がお迎へ

皇后陛下御服喪中のため

鯉幟の吹流しなど御遠慮

【東京五日發】御健やかに御成育あらせられる皇太子殿下の第二回目の端午の御節句は皇后陛下御服喪中の爲、鯉幟も武者人形も飾らせられず御靜かな裡に迎へさせられた、皇太子殿下には早春來御み足も段々御丈夫にならせられ、昨今では皇子室から御庭下に出でさせ給ひ大宮御所御殿をあちこち[illegible]

首相決意を披瀝

園公の激勵を受く

會談一時間半に及ぶ

五日靜岡發直ちに歸京

【興津五日發】西園寺公訪問のため靜岡に赴き大東館別館に一泊した岡田首相は五日午前八時五十五分大東館發[illegible]を伴ひ自動車で興津に向ひ九時二十分坐漁莊に西園寺公を訪問し、先づ首相より[illegible]政務の報告に入り、去る六十七議會の經過[illegible]政府の執りたる方針及び[illegible]を報告し[illegible]を述べ、最後に今後の時局に對處すべき岡田内閣の根本方針並に政府の決意を披瀝し特に内閣審議會調査[illegible]政府の[illegible]に就き政府の[illegible]るに對し西園寺公は首相の[illegible]とし陛下の重大時局に對し[illegible]まで[illegible]されたいと首相を激勵する所あり對談一時間半にして[illegible]に[illegible]大東館別館で少憩後午後[illegible]時三十九分發の富士で歸京の途についた

◇

【靜岡五日發】岡田首相は西園寺公と會見後興津水口屋に立寄り原田熊雄男と[illegible]分間會談後大東館で[illegible]西園寺公との會見内容に就き語る

西園寺公は益々お元氣で結構だ[illegible]であつたのが延びて今日に至つた[illegible]政府は[illegible]よい成績とは言へなかつたが政府は[illegible]のまゝを話したところ公も[illegible]された、今後の時局に就き公は非常に心配して居られた[illegible]自分に對し[illegible]直に向いてしつかり[illegible]激勵せられた[illegible]

關東軍に睨まれ

于學忠縮み上る

直ちに協定遵守を言明したが

我軍は誠意を監視中

【北平四日發聯合】河北省主席于學忠の[illegible]協定無視に對する關東軍の重大決意は北平軍事分會北平政務整理委員會方面を極度に狼狽せしめ目下山東旅行中の軍事分會委員何應欽氏直に杭州に在る[illegible]務整理委員長黄郛氏から于學忠に對し[illegible]でこの關東軍の重大決意と天津駐屯軍の嚴重警告を受けるや于學忠は今更での重大性に[illegible]狼狽し自ら深く反省する所あり四日直ちに[illegible]取消し協定遵守の意思を言明するに至つた、但し天津駐屯軍當局[illegible]は目下其の誠意の有無につき嚴重監視中である

滿洲上海兩事變の

從軍記者に行賞

總數五百の多數に達す

【東京五日發】[illegible]に代るにペンを執つて討匪行の戰線に從ひ皇軍第一線の將兵活躍の情況を刻々に報道し國論を喚起指導に任じ銃後の國民後援の原動力を養成した今次滿洲、上海事變從軍記者の功績調査を進めてゐたが、[illegible]行賞はかねて陸軍當局において[illegible]軍省管下の分が完了した、行賞有資格者の總人員は約二百五十名であるが、目下調査進捗中の關東軍管下の分と各師團管下の分を合して約五百名に達する見込で行賞發表の時期は今秋となる模樣である[illegible]の如く多數によることは日清、日露兩戰役にもなかつたことで近代戰に[illegible]至つた今日注目すべき現象である[illegible]後の行賞發表の順序は近く關東軍警官の行賞が發表され次いで憲兵隊、留守師團、中央部、一般功勞者となつて今年中には全部終了する豫定である

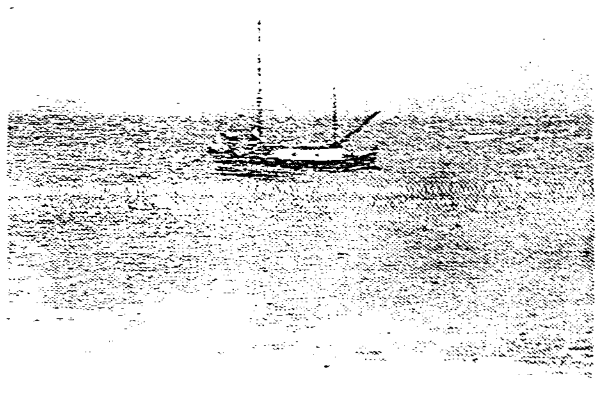
黨代表か個人なら

會見を快諾

聯携委員に對する

陸軍側の意向

【東京五日發】[illegible]



問題の怪ヨット　臺東沖にて寫す

各委員一堂に會し

復興の大評定

木造を主とし、土角は嚴禁等

臺中の復興計畫決定

【臺中電話】臺中州の震災復興に關する震災地の二部守會議は四日午後一時より州廳第一會議室に於て日下知事以下州復興委員二十五名、原[illegible]、[illegible]の二部守出席、知事の[illegible]て直ちに議題に入り

一、街庄役場囘仲に關する經費[illegible]煉瓦造を要する物の外は木造として木造とし經費四十一萬圓（この外州直接の經費の見込み六十一萬圓）

二、小都市部落の市區改善[illegible]清水、[illegible]、[illegible]、内埔、[illegible]の各街庄地で市街地の形勢をなし特殊なる事情なきものに[illegible]

民間定期航空路

更に北進計畫

明年度豫算に一部計上

【東京五日發】我民間定期航空路は右年度にて内地臺灣、内地滿洲への[illegible]が更に明年度にては東京北[illegible]東京北海間の各北進航空路開設を實現すべく早くも[illegible]められてゐる[illegible]

佛國は絶對に

比率に反對

松平大使から公電

【東京五日發】フランス海相ピエトリ氏がロンドンに於てモンセル英海相、サイモン英外相、チャットフィールド軍令部長と會見した[illegible]

夕會談の前哨

中歐三國會談

◇…開幕さる

【ヴェニス四日發聯合】來るダニューブ會議の準備工作として召集されたイ、墺、洪の中歐三國會談は四日午後四時から[illegible]ヒトラー、ムッソリーニ[illegible]

極東へも

平和的影響か

佛蘇條約成立に

華府政界の觀測

【ワシントン四日發聯合】佛露相互援助條約成立に對するワシントン政界各方面の意向を綜合すると左の如し

佛露條約は[illegible]

亡命のサクダル黨首

刺客に狙はる

警視廳に保護を依賴

【東京五日發】[illegible]

バスに放火

殘黨が山地に集結

【マニラ四日發本社特電】[illegible]サクダリスタ[illegible]

日本筋との關係

疑ひ居らず

比島總督代理の言明

【マニラ四日發聯合】比島總督代理[illegible]

引渡要求

比司法長官が日本官憲へ

頭目ラモス

【マニラ五日發本社特電】フイリ[illegible]

ローマ法王廳と

外交使節交換

杉村大使が兼任

【ヴアチカン・シテイ四日發聯合】[illegible]

非常時局に對應す

第二次國防計畫

陸軍は三ヶ年繼續事業

【東京五日發】[illegible]

東部縱貫の

自動車道路促進

蘭陽、基隆の有志起つ

【基隆電話】[illegible]

櫻井拓務次官

五日鳳山へ

【屏東電話】[illegible]

宇佐美總領事

福州を去る

日支雙方に信望厚く

居留民はその轉出を惜む

【福州特派員發】[illegible]

國民學入學者

[illegible]

瑞芳庄も奮起

【瑞芳電話】本紙報道による宜蘭基隆兩地方が相呼應しての自動車道路開鑿に付てはその中間都市たる瑞芳庄民に多大の衝動を與へた[illegible]

警務局長巡視

【新竹電話】[illegible]

林業懇話會講演會

[illegible]

蓬萊丸より

（[illegible]）[illegible]

人事

▲永田吾三郎代議士　[illegible]を終へ六日内地へ

▲中根貞彦氏（三和銀行頭取）▲佐野政淸氏（同常務取締役）六日[illegible]丸にて歸阪

▲上村[illegible]少將[illegible]五月[illegible]

▲[illegible]氏（東京淸水組技師長）四日來臺（吾妻）

▲吉川貞次郎氏　臺北を五日出發基隆に一泊、六日蓬萊丸で京都へ

商業登記公告

●株式會社[illegible]銀行[illegible]昭和拾年四月貳拾參日左ノ者新ニ頭取ニ任命セラル

右昭和拾年五月參日登記

臺北地方法院[illegible]出張所

●株式會社臺灣銀行[illegible]

右昭和拾年五月貳日登記

臺北地方法院基隆出張所

產業組合登記公告

●有限責任[illegible]信用組合（變更）昭和拾年四月[illegible]

右昭和拾年五月四日登記

臺北地方法院[illegible]出張所

登錄 人畜無害 ――渦巻かとり線香

商標 效力拔群

金鳥印かとり線香

和歌山縣全菊除蟲菊株式會社監製

大景品附宣傳賣出中の

著心地良き丈夫で柄の良い

絹麻 みやこ上布

全島著名呉服店にて御求め下さい……

京都みやこ上布發賣元

銘酒 忠勇

三拍子揃つた

なるなる程

色しろく

香りよく

味のよい

醸造 若林吟醸　納入代理　桑田商店

代理店 丸一組

大阪商船會社

門司神戶行 [illegible]丸 五月六日午前十時發 [illegible]丸 五月十一日午前十時發 [illegible]丸 五月十五日午前十時發

近海郵船會社

門司神戶行 吉野丸 五月八日 大和丸 五月十三日 [illegible]

大連直行 [illegible]

辰馬汽船

大連汽船

內地行 [illegible]

內外科 小兒科 レントゲン科（入院隨時）

庄司醫院

[illegible]

大谷 [illegible]

親鸞聖人 (199)

吉川英治作
山村耕花畫

女人篇

教信沙彌 (七)

「オ、最前の琵琶法師どのか」

「あなたは[illegible]でゐらつしやいますな」

「さうです」

「よい所でお目にかかりました。ちと、話したいと思ひますが」

「私に」

「いけませんか」

「なんの、どうせかうしてゐる折です」

鸞師弟は寄り添つて。

「私の今夜の琵琶は、お聞きづらかつたでございませう」

「そんな事はない、興に入つて聞いてゐた」

「いや、さうでございますまい。貴人の眼にはわかります、又、自分の弱子にかけてゐる絲の眼でもわかります、今夜の主従は、時々そら耳になつておいででした。食へども味を覺えず、聽けども音をわきまへず、さういふ容子を時々あの席で察したのでございます。これは、私の奏じる琵琶の技が足らないかと思つて腋に汗をして居りましたが、やはりさうではありません。聽味はすべて聽くもの聽かす者が一體になつた時に神に入ります。あなたのお氣持が、時々、ぷつんと絃の切れたやうにどこかへ離れてゆく。――どこへ行くのであらうと私はひそかに心で探つてゐました。すると、私のゐた左側から止木の薰りがぷうんと漂つてまゐります。あなたは確かに、玉日様に心を奪られてゐたに違ひありません」

「……」

範宴はぎよつとして盲人の窪んだ眼を見直さずにゐられなかつた。何とつぼ〳〵とものをいふ法師だらうか、いやそれよりも怖いやうな六感の持主ではあるまいか。範宴は、足をもどしたくなつた。すると鸞師弟は、

「おかけなさいまし」

と、栗山の端にある寺の岩を指で、そこにある藤蔓の腰掛木几をすすめた。

「どうぞ」

何か、考へられてゐるやうで讀まれない。鸞師弟は自分も腰をおろして。

「ありがちな事でございますな、私なども……」と云つた。

そして、暫らく回顧的な面持を傾けてゐたが

「實は、わしも、元からの琵琶法師ではありません、これでも以前は然るべき寺院に籍り、佛典にも一心を挫し、南都の碩學にも就き自身苦行もいたして、彌陀の床に求法の涙をながしたものでございましたが、ちやうど、御房ぐらゐな年頃でござつた。ふと、半生の苦行を女一人に代へてしまうてな。女犯の罪に科せられ、衣の生命を剝つて寺を追はれましたのぢや。それ等と、加古川の邊りで、その女と、女の死ぬ年まで暮しましたが、の、さて過ぎ越し方をつら〳〵と惟ふに、女ある道、女なき道、何う違ひがあらうか、有るとして見るのは佛者のみではございませんか。――それ、一路を難行道といひ、一路を易行道といふ。をかしい」

鸞師弟は獨りでわらふ。

そして語も獨り言のやうに。

「わしが眼をつぶれたのを見て、世間は罰だといふが、わしの身にとつてみれば、惡い淨土ぢや、安心の國ともいへよう。眼が明いてゐるうちは、僞し難い道を踏まうとし踏み迷つては悶えたが、今ではすべてが一色の盲目、坦々として易行道をかうして歩いて居ますのぢや……はははは」

蓬萊島をめぐりて

中根貞彦

白鷺のここだも飛べるいやはてのみなみの島にわれは來にけり
霧わけてきぬる溫泉の草山や硫黃のにほひきづ霧をつく
この島の北の守りと天そそる大屯山に雲たむろせり
道のべの相思樹並木に枝垂れたる細根なびけて潮風とほる
田のくろに並めて植たる木麻黃のひよろろと風にゆるが面白ろ
潮べにそそる觀音山の秀に立ちて伸びゆく街のすがたを見たり
製糖の工場のけむりなびくなべ右に左に甘蔗畑見ゆ
夜くだちに守宮鳴く聲ひびかへば枕そばだて暫はきくなり
莽箇の鳳凰木の町並木陰に透きとほる若葉のみどり
甘蔗畑はてなくつづく野のうへに新高群山雲かつぎたり

◇阿里山（四首）

八重櫻さかりに咲ける雲の上の阿里山驛にわれはつきけり
伐木の終へたる山は見の限し白骨に似る木の根木の株
霧吸ひて生くべくあらばきり吾をあしたゆふべに行は食みてむ
（神木）ここにして生ひてさかえて三千年經かずも立つかこの大檜樹

◇日月潭（四首）

矢の如く下る蕃車の道の邊に胡蝶の花ほの見つるかも
蕃車押す少女はあつく化粧せり島人なれや素跣足にして
湖のよる明けゆかば蕃人の獨木舟見ゆひとつまたひとつ
下り坂蕃車は走るわが膝の冷えいちじるく蕃車はしる

◇霧社

紅き實のられたたれたる林投のみだれ伏す野を國の果に見つ

小麥作の發展に乘じ島內に製粉網計畫

海南製粉が中南部に工場新設

本島唯一の製粉會社たる海南製粉會社では本島における小麥作の發展と麥粉の需要增進の趨勢に乘じ麥粉の自給自足を目標とする製粉能力擴大の必要を認め小麥の生產地である中南部に工場新設の計畫を樹立するに至つたが、右に付藤海南製粉專務は次の如く語つた

中南部に製粉工場新設のことは既に取締役會で決定してゐることであるし、唯に其の位置を取極めたいと思つて豫定の數ヶ所を度々調べたが、サテその位置を選定するに當つては現在將來に亘り

原料製品 の關係聯絡は勿論交通運輸の便否とか或は地質用水の關係とか、其他種々の條件を比較研究しなければならず、ソウ簡單にきめられないので隨分時日を費した、然し漸く其の位置を中部は彰化に、南部は嘉義に決定することとなつた、そこで先づ臺灣における麥粉と麩の需給關係はどうなつてゐるかといふに、昭和九年度に於て麥粉の需要は百五十四萬四千七百袋で、此內移入が涂移出の數を差引した九十七萬五千三百袋、海南製粉の供給高が輸移出に向けた數を控除した五十六萬九千四百袋である、麩の需要は百七十八萬三千七百袋で此內輸移入が百六十二萬五千八百袋で、此內移入が百六十二萬五千八百袋、海南の生產したものが十五萬七千九百袋である、就中海南の麩は島內需要の一割にも足りない、而して將來の需要增加は年年統計の示す所により推して知ることが出來よう臺灣の

製粉市場 は歐洲大戰の當初より大正八年迄は臺灣自給小麥に從つて製粉されたものもあつたが、少量で問題とはならない、歐洲戰後六年間は上海輸入粉の獨占市場であつた、三十五年より內地移入が擡頭し來り昭和元年迄は上海粉と內地粉が市場に於て競爭してゐたのである、爾後は殆ど內地移入粉の獨占場となつた海南創業以來の製品は輸移入原料である、過去四十年の此間、製粉、麩の輸移入と海南の製品と共に統計に示すつたら恐らくその額は一億圓を下らないと思ふ、今後も斯る狀態を續けないとすれば、向ふ十年間少くとも八千萬圓以上を島外に放出せざるを得ないことは疑ふ餘地がない、自分は

多年苦闘 し來つた臺灣に鑑みよしや原料が島內に自產しなくともその製品が普遍的需要地であることと、南北兩端よりする製品と原料との輸送の弊を考へ當時その適地であるところの中南部に、能力非常工場と同一の工場を新設することによつて臺灣の需給事業を有利に導き發展を促進する所以だと信じて其の時機を窺つてゐたのである、而して一面には本島の地理、地質、氣候、風土などに稽へて、有無相通する多角農業が有利に發展して行かねばならない見地から、年來提唱し來つた臺灣の小麥作が地方的には農民に勤勞努力の跡なしとは云はないが、農政當局に積極的保護獎勵策を望むは餘りに心細く、自分は寧ろ昭和三年來各方面に幾種かする種子の供給を試みたが、昨年の推移とは云へ、小麥作に對する

一般農民 の動向に依り今や燎原の勢を以て普及增大しつつあり、そして現に數次親しく各地方農民の意向を徵してその恒久性を確かめ得ることとなつた、斯くて臺灣の自產自足は數年ならずして實現し關係力は敢て內需相食む如き政策を弄したくない、宜しく地理的に南支南洋を目標に進展を期待したいのである、而して製粉の可能性は臺灣の生產費、品質、數量、經營などの好條件が、確かに之を促進するに至るを疑はない、いま中、南部に新設の工場が、タト（原料を輸移入に仰ぐとも有望であることは前に述べた通りである、若しそれ原料を島內の自產に待つことは更に業界に貢獻ある強みで斯くて臺灣の製粉界に於ける

製粉事業 の將來の發展を有に置き一大躍進を遂ぐる正に時運の到來ではなからうか、そこで臺灣を三區に分ち、北は基隆、中部は彰化、南部は嘉義、之を合せて一躍生產能力を一千五百バーレルに擴大する、之が完成の曉に於ては地方の小麥生產者は勿論の高い運賃腺の苦險まで送らなくとも便利な地方の工場に搬出することを得るので從つて生產する農民の利益は多い、又會社の得するところも少くない眞に有益の分配、共存共榮で行けるのである、資金關係に就ては本事業に理解ある有力なる後援あり又多年業務の取引先は計畫の成熟を察して援助に共同出資を申出して來たが、[illegible]或は新會社を創立して併合するか、その邊は目下考究中である、新設工場は[illegible]物も其の動力設備も同一の樣式に依りて同時二工場が竣工する計畫だから之が固定方面にもまた經營費に於ても隨分節約されて非常に經濟的に行けると思ふ、工場の位置が地方有志の好意に依り敷地極まつたことだし早々段取りを進めたいと考へてゐる

寫眞說明　臺灣に適する小麥優良品種として囑望される埼五三十七號が臺中農事試驗場圃場に於て成熟せる狀況

珊瑚發見の報で出願が澎湖へ殺到

廳當局は漁場荒廢を恐れ

大事を取つて試驗を繼續

【馬公五日發本社特電】先般澎湖廳水產試驗船が珊瑚を引揚げて歸つたとの報一度世間に傳はるや各方面から三々五々澎湖に入り込み採取願出願者殺到の狀態で、澎湖廳では未だ海の物とも山の物ともわからぬ目下試驗中の珊瑚の將來に對して[illegible]この狀態ではと大いに困り入つてゐる狀態で、既に確定的試驗の上ならでは何等發表しないことになつてゐる、而して許可出願者には[illegible]澎湖に現はれる懼れがあるので澎湖廳では[illegible]

內地でも茶植栽が激增

農業經營多角化のため

農林省が獎勵

內地では農業經營の多角化を圖る爲に、農林省が畑作の改善或は桑園整理跡地へ茶園の植栽を獎勵してゐるが、この結果、昭和九年六月末現在で、全國の茶園が三萬八千八百餘町歩に亘り、前年よりも約四百町歩增加してゐることが、この程農林省統計課から發表された、この作付の約七割は畑作で、他の一割八分が畑地以外の栽培となつてゐる、茶園の作付增加は、近來珍らしい現象で、農山村が衰弊の度を深進した結果、成る可く現金支出を食ひ止めようと、製茶の自給を圖るに至つた傾向が顯取される作付の地方別を見ると、何といつても靜岡が最も多く一萬五千町歩餘、即ち全國作付面積の三割九分を占めてゐる、次いでは鹿兒島、三重、熊本、京都、埼玉茨城、福岡、宮崎の順である、一方製茶の生產高は、製造戶數が百十三萬七千六百戶で、この產額一千一百七十八萬八千貫により、價額にして二千二百八十六萬圓の巨額に達してゐる、製造戶數も數量及び價額も、前年より增加してゐる、製造戶數の多いのは、靜岡の十一萬六千戶を筆頭として鹿兒島、宮崎、大分、岐阜の諸縣がこれに次ぎ、產額の最も多い靜岡は十八位に在るこれは群小製茶業者が大資本に壓倒されて沒落した結果であると、一方製茶の輸出入額を見ると、輸入は昭和六年以降增大して、昨九年には三千四百一萬[illegible]

農村產業

筍の罐詰製造

成功してゐる內地の例

農林省でも獎勵

臺灣 筍の出盛期に入つたが、農林省では、出荷增加に伴ふ價格の下落期を利用し、これを罐詰に製造して、品薄時の需要に具へ、且つ海外市場へ出荷して、生產經濟の合理化を圖ると共に、出荷調節を行はしむるべく研究中であるが元來、この筍罐詰は、京都、大阪、石川、福岡を主產地として、各地から生產され、年額百四十萬圓に上つてゐる、一方輸出額も年百八十二萬斤（三十二萬圓）に達し、關東州、滿洲國、米國、布哇、中華民國などへ輸出されてゐる

◇

筍罐詰は、筍の生產の多い地方で、小筍を利用する上に、極めて好都合である、生產地の一たる德島縣では、この罐詰製造を行つてゐる戶數が、現在百五十町外五ヶ町村に亘り、事業戶百、ある外大部分は副業の十二組合、五百四十八人の內、七割以上は農業者である、この罐詰に當つては、先づ原料筍を選擇選別して土砂類を落し、根付の硬い部分及び其の先を形良く剪除する、次にこれを釜に入れて約一時間位煮沸する、煮沸には普通石油罐を用ゐる、煮沸後筍の剛軟の度が適度となつた時に、釜から取り出し、直ちに水槽に入れて冷却した後、皮を剝ぎ取り、節を除つた筍の根を十分に洗淨する、[illegible]る、殺菌時間は三斤罐なら四十分、六斤罐五十分、石油罐一時間とし殺菌後檢査し合格品だけ貯藏すればよい

◇

罐詰には、水質の良好なる用水が豐富にあることを必要とする生產工程のうち、煮部の剝除、罐詰作業には男女とも從事し、その他の煮沸、剝皮、殺菌、檢査、荷造設備には、男が從事する

◇

製造機具機械としては、鑵秤一、マーククプレス、鋼折機、和製ハンドテスター各一、鋼ゴテ二、鋼ゴテ三、マーク十九組、セD八、八、七七、円六B鋸、金具付ボリノコ、八寸押切鋸各一、三分丸鋸鑛二、三鍛製二馬力モートル、ヒューガルポンプ各一、鋼入機十二、[illegible]十二、刷込マーク四、[illegible]釘打機一、四斗桶十二、火鉢二、中小半切十四、半切五、毛切大釜四尺二、同三尺七寸、三尺五寸の釜各一、鉋一二〇、其他この設備費合計一千七百十圓程度である、この設備によつて、德島縣勝野村山口出荷組合では、年純利益八百七十圓をあげてゐる

◇

包裝に、木箱一個に三斤罐は三十罐入とし、六斤罐は六罐入とし、石油罐は共箱にマークをつける、罐は一筋掛けとする、德島縣下の例では、個人販賣が七割五分を占め、共同販賣に依るは二割五分に過ぎない、個人販賣の場合は、問屋及仲買人が產地に出張して來て、示談又は入札取引をなし、共同販賣には、縣販賣業者が取引を行つてゐる、東京調製方面には見本取引、其他は現物取引を行つてゐる、問屋の口錢は、入札が一歩三厘、委託の場合は三歩、罐の內容は三斤罐が五〇〇瓦、六斤罐が一、七〇〇瓦、石油罐一一、五瓩である、尙小罐に一ヶ年保證附とし、代金は最初九割を受取り、殘りの一割は半年後精算する

二期蓬萊移出高

二百六十萬袋を突破

三日までに移出した基隆、高雄兩港の二期蓬萊米移出累計は

二期蓬萊米　二、六〇一、六四〇袋
二期在來米　二六、三三三
二期丸糯米　一、三三六、八六六
二期丸精米　一三三、三三〇

に達し二期蓬萊米は二百六十萬袋を突破するに至つた

株式又挫折す

電力株は小高く

砂糖株も手堅い

東京一と二にわれる北部臺灣市場の[illegible]買氣分で百圓まで買はれた大阪も久振りの高値に賣氣味を釀出してヘタリ込み後は東京に[illegible]賣され[illegible]臺に落込み一氣の上邊に手み薄となり見り買人氣が可なり有力である、最近の大反落も買氣を殺合をしめたやうだが比較的手堅いのは砂糖株と人氣株と石油株である、[illegible]

分總常に動かぬものとみられて一時より六十錢方引締り銀行株は勸銀舊二十錢高の外は保合、糖株は糖價の警戒から下期業績を警戒され鹽糖新三十錢高、沖繩糖一圓十錢高、臺東糖三十錢高、北海道糖八十錢高を告げた最近の取引中値は次の通りである

	拂込	中値
臺銀	一〇〇、〇	七六、〇〇
同新	七五、〇	五三、〇〇
勸銀	五〇、〇	九〇、二〇
同新	一二、五	二三、三〇
三和銀	五〇、〇	五九、五〇
同新	一五、〇	二八、六〇
同二新	一二、五	一四、〇〇
商銀	五〇、〇	二一、五〇
同新	三七、五	一五、二〇
同二新	一二、五	六、〇〇
彰化銀	五〇、〇	二八、〇〇
同新	二五、〇	一四、〇〇
華南銀	三七、五	九、二〇
貯蓄銀	一二、五	八、八〇
興業信託	一二、五	三、〇〇
臺灣土地建物	五〇、〇	二〇、〇〇
打狗土地	一五、〇	四〇、〇〇
臺灣電力	五〇、〇	五〇、八〇
合同電氣	二五、〇	一五、九〇
臺灣製腦	五〇、〇	五四、〇〇
同新	四二、五	四六、〇〇
臺灣瓦斯	一二、五	一二、〇〇
臺灣製麻	二五、〇	二二、〇〇
臺灣煉瓦	五〇、〇	三三、〇〇
同新株	一二、五	八、七〇
臺北鐵道	二〇、〇	一〇、七〇
臺灣軌道	二〇、〇	四五、〇〇
新竹軌道	二〇、〇	八五、〇〇
臺灣製冰	五〇、〇	一五、二〇
臺灣製紙	二〇、〇	四六、〇〇
南方製粉	三七、五	七三、〇〇
日本拓殖	一二、五	一〇、三〇
臺灣產業	五〇、〇	五二、〇〇
臺灣肥料	二〇、〇	一八、五〇
臺灣化工	四二、五	七二、〇〇
臺灣鑛業	五〇、〇	二〇、五〇
同新	一七、〇	八五、〇〇
基隆炭鑛	五〇、〇	四〇、〇〇
同新	二五、〇	二七、〇〇
臺灣農業	一二、五	七五、〇〇
大正興油	一二、五	二六、〇〇
大成火災	一二、五	四五、〇〇
臺灣織物	五〇、〇	六五、〇〇
東光興業	二三、〇	二六、〇〇
臺灣製竹	五〇、〇	二〇、〇〇
基隆船渠	四八、五	三七、二〇
臺中輕鐵	四〇、〇	一九、〇〇
南部無盡	二〇、〇	二〇、〇〇
臺灣證券	四〇、〇	二〇、〇〇
中央市場	一二、五	一〇、四〇
昭和家畜	一二、五	一一、〇〇
勸業無盡	一五、〇	一三、〇〇
高砂麥酒	五〇、〇	四四、五〇
臺灣倉庫	五〇、〇	三三、一〇
南洋倉庫	五〇、〇	四九、五〇
同優先株	二五、〇	二五、〇〇
東洋自動車	一二、五	一一、九〇
鹽水港製糖	五〇、〇	三三、〇〇
同新	一二、五	八、三〇
昭和製糖	五〇、〇	三九、〇〇
沖繩製糖	五〇、〇	一四、六〇
臺東製糖	五〇、〇	一〇、三〇
北海道製糖	五〇、〇	四三、五〇
臺電社債第十回	一〇〇、〇〇	一〇〇、二〇

內地重要鑛山二月中產額

商工省鑛山局調査の本年二月中における重要鑛山鑛產額調べによれば金は一、二三三、八三三瓦で前年に比し八分增、銀は一八、一一五、八九八瓦で九分五厘增、銅は二、七三六、九〇一瓩で一分五厘增、石炭は八〇、六九八瓩で九厘增、硫黃は一〇、六八一瓲で二分六厘增、石油は二四〇、五八五瓩で五分二厘減、鉛は五四五、三五九瓩で二分四厘增、亞鉛は二六八、七三三瓩で五分七厘增、錫は一三〇、〇一一瓩で七分一厘增、硫化鐵鑛は九五、〇一六瓲で一分二厘增であつたが之を一月以降の累計に見ると左の通りである

	本年	前年比增△減割合
金（瓦）	三、五三二、〇五	一割五分七
銀（瓦）	三六、八二七、六六	一割五分二
銅（瓩）	一〇、二〇〇、七三四	五分四
石炭（瓲）	三六、五五八、八四	一分五
石油（瓩）	五五、六九九	五割六分二
硫黃（瓲）	三三、一五〇	二割五分九
鉛（瓩）	一、〇七七、五五四	△五分六
亞鉛（瓩）	四八、一三六、七七	五分七
錫（瓩）	二、三六六、五四	七割九分
硫化鐵鑛（瓲）	一九九、三三三	四分五

糖聯支部木藤書記長勇退

糖業聯合會臺灣支部の書記長木藤[illegible]二氏は昨年四月前任者藤野幹氏上京の際同氏を通し武智會長に辭任を申出たところ後任者の都合でその儘となつてゐたが今回知り合の福野藏治氏（嘉義市の勸業課長）を後任に推薦し本支部の承認を得たので木藤氏は愈々勇退することになり本月中旬高雄を引拂ひ臺北市錦町四丁目一番地に新築した住宅へ引越す由、氏は支部書記長として在職滿十二年の間糖業界の爲めに盡瘁した眞面目な人で功勞尠くない

高砂香料の分工場落成

香料島開發の先鞭をつく

香料の香料植物を臺灣に持つ臺灣に於て香料工業の新產業を起すべく昨年來臺北市大安龍安坡に分工場を建設中の高砂香料株式會社は愈々工場の竣功を見たので四日正午から盛大なる落成式を擧行した來賓としての出席者は平塚總務長官、岡田財務局長、田端殖產局長、野口臺北州知事、赤堀殖產局技代理その他大學、中研、民間有力者百五十餘名に達した、先づ東京本社の八木取締役司會のもとに開會、岸取締役社長代理として挨拶を述べ、次で田端局長、赤堀局長代理、臺灣三井物產支店長等夫々來賓として祝辭を贈る、それより內外から打出された祝電並通信の披露あつて役員內取締役の事業說明、北村工場長の現場案內で式を終り擬碧店に入る、一同祝盃を擧したる頃平塚長官發聲にて高砂香料の萬歲を三唱して二時半散會した

基隆の場外取引問題

【基隆電話】基隆中央市場會社に對する一部問屋業者に場外取引者の陳情に關しては市役所にて內容を調査の上餘程の結果陳情者十八名中問屋業者二名は會社の株主となり一名は單に義理合で捺印したのであるからとて自發的に陳情書中から名前を除消し、殘りの十四名も場外取引を廢して市場に收入すれば發起會（發起人）を交付する事となつて大體解決が着いたが、同社營業に就ては[illegible]し市場使用條令を改正して市場業務の代行を認可する必要があり近く市協議會常置員會を召集される筈であるから六月一日頃になるだらうと

期米
大白刕克己商店
◆信用　アル內地取引員トノ取引ハ絕對ニ安全ナリ
◆內地　取引員ヲ經由セザル島內ノ取引員ニ清算ノ不安ヲ感ゼラレザル手
◆支拂　[illegible]
◆新規　取引御希望ノ方ハ[illegible]ヲ乞フ

所道の學理と實際とに眞に役立つ最良雜誌　農業及園藝
十周年記念號　約二百五十頁
園藝食品加工法　古市誠哉著　新刊
栽培本位　蔬菜園藝　小田鬼八著　三版
收益本位　農村副業大成　鈴木茂文著
實地經濟　肥料施用法　鶴田萬平著　新刊
實驗　蔬菜促成園藝　市川賀太郞著　六版
收益本位　養鷄大成　伊藤維吉著　新刊
增訂實驗　果樹栽培講義　富樫常治著　十二版
收益本位　水產養殖大成　日暮忠著　最新刊
柿栽培の實際　野呂癸巳次郎著　新刊
實驗活用　農業寶典　佐々木喬閱　加藤惠治編　七版
藥用植物栽培法　刈米達夫　若林榮四郞著　新刊
實驗活用　園藝寶典　富樫常治著　九版
增補　草花園藝　宮澤文吾著　增訂七版
實驗活用　肥料土壤寶典　鶴田萬平著　九版
盆栽　宮澤文吾著　增訂七版
實驗活用　病蟲害寶典　原攝祐著　十版
發行所　東京市小石川區久堅町七〇　振替東京二五七〇〇番　養賢堂

初夏の散步　スター・ジーン・クレイヴース孃が一寸ばかり目先の變つた服を考案して得意さうに散步してゐます。スカートの形は蝙蝠の長影に似てますネ

蚊は何に誘はれて
暗闇に彷徨ひ出るのか
猛威を振ふ害蟲列傳

夕涼みの縁先に、ブーンと低くて鋭い聲、しかも拂ひ切れないやうなしつこさで近寄つて來るあの蚊に對する人間の憎しみは、なんとも名状出來ないデリケートさがあるのぢやないでせうか――これから、ぼつ〳〵その憎悪の對象物が横行し始める季節に入ります

◇

我が國に産する蚊の數は二十數種に及んでゐます、その主なものを擧げると、ハマダラカ、ヌカカ、クロカ、ヤブカ、シマヤブカ等の數種です、蚊の形態、習性等はそれぞれ蚊の種類に依つてちがひますが、大體、卵、孵化（幼蟲）、化蛹（蛹時代）羽化（成蟲時代）といふ經過を辿つて吾々の目に見える蚊となるわけです

卵は一度に數百個を一塊として水中に産み落され、それが濕度に依つて少々違つて來ますが三、四日後には孵化して、よく云ふボーフラとなつて、汚水の中にフラ〳〵してゐます、ボーフラはやがて蛹となり成蟲となつて飛び廻り、暗闇から暗闇をと暗い所を求めて群がり、人間や牛や馬等の血液を吸收してゐるのです、面白い事は雄は決して吸血せず、植物の液汁を吸つて生活してゐます

◇

雌蚊の人體に近寄つて來るのは何か魅力がなければなりませんが、蚊は次の三つの點に大きな誘惑を感じてゐるのです

一、體溫　二、呼吸（炭酸ガス）　三、分泌物

蚊は闇のギャングーと云ひたい程明るいところを嫌ひます、ある統計に依ると、彼等の最も好む色は紺青色、暗赤色、褐色で一番嫌ひなのは白色と黄色、その次ぎが淡青色といふ順序になつてゐます

◇

蚊の飛行力は餘り大したものでもありませんが、汽車、汽船で遠い所まで移住に出掛けます、冬は大抵卵か、成蟲のままで越しますが熱帶地方などのやうな、冬夏の區別のない所では、越冬期の長く續く時に休眠します、成蟲の壽命は普通一ケ月乃至二ケ月で越冬する場合には六ケ月位も生存してゐます、一般に雄よりも雌の方が長壽です

◇

恐るべき傳染病の媒介は蚊の大得意とする所で、その中でも、特にマラリヤ病、フイラリヤ病、デング熱、黄熱病の傳播については驚くべき巧妙な技術を持つてゐます、吾々からこの恐るべき媒介者、闇のギヤングに對しては種々驅除が試みられましたが、これはなか〳〵困難な仕事です、けれども彼等の世界は汚水、溜水が主なもので、その上飛行力が大したものでないので、上手に驅除法を行へば完全にその目的が達せられます、第一に發生場所を無くするために、汚水溜をつくらないこと、第二にはソパの粉や石油乳劑を撒布して、幼蟲や蛹を死滅させるやうにします、これが一番手つ取り早い驅除法です

童話

父親と自轉車

小川未明

吉坊は、父親に、自轉車を買つてくれるようにと頼みました

「そんなものに、乘らなくたつていくらでも遊べるでないか、他の子供を怪我さして見い大變だぞ、もう少し大きくなつてから、買つてやる」

と、父親は、頭を振りました

「清ちやんも、信ちやんも、みんな自轉車を持つてゐるのに、僕だけ持つてゐないのだもの、つまんないなあ」

と、吉坊は、いくら頼んでも無駄なことを悟ると、歎息をしました。その癖、父親は金があれば、すぐに酒を飲んでしまふことを知つてゐたのです。

吉坊は、外へ出ると、友達が自轉車に乘つて愉快さうに走つてゐるのを羨ましさうにながめてゐました。

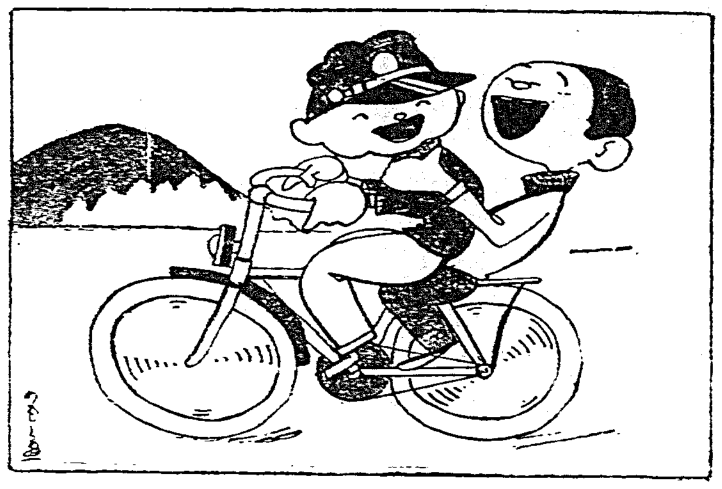
「あんなに風を切つて、走つたらどんなにか面白いだらうな」と、清ちやんが、頭の髮をなびかせて走つてゐるのを見て、思ひました

吉坊は、兩手を頭の上にのせて清ちやんがあちらへ行けば、その方を見送り、こちらへ來れば、また、眼を離さずに、迎へてゐました。

清ちやんは、吉坊の立つて見てゐるのを知つてゐました。しかもけふ學校の歸りに、上級生の爲に、自分がいぢめられてゐるのを、吉坊が助けてくれたのを、決して忘れませんでした。いま、吉坊が、ぼんやり立つてさも乘りたさうに、自分の走るのを見てゐるのに氣がつくと、車をとめて、

「吉ちやん、僕のうしろに、いつしよにお乘りよ」

と、いひました。



吉坊は、清ちやんが、さういつてくれたのでどんなにありがたかつたでせう。

「いいの、清ちやん、僕をうしろに乘せてくれるの？」

と吉坊は、清ちやんのいつたことを疑ひでもするやうに、念を押して、それから、そのうしろに乘せてもらひました。吉坊は、清ちやんの肩につかまりました。清ちやんは、ハンドルを握つてゐました。二人はいままで行かなかつたやうな、遠方まで、一緒に走つて行くことが出來ました。

「清ちやん、こんな遠いところまで、たび〳〵來たことがある？」

「來たことはない、けふは吉ちやんが、いつしよだつたから、僕來たんだよ」と、清ちやんは氣強かつたのです、そして、めつたに通らない道をまはりまはつて、またなつかしい自分の家の前まで歸つて來ると、なんだか大變に遠い旅行でもして來たやうに、愉快な氣がしたのです。

「ありがたう」と、吉坊は、お禮をいひました「吉ちやんも今度お父さんに、自轉車を買つておもらひよ」と、清ちやんがいひました

吉坊はただ默つて、寂しさうな顔付をしてゐました。

「さうすれば、信ちやんと三人で走りつこをしよう」と、清ちやんは、吉坊の心なんか分らず、呑氣でありました。

吉坊は、學校で走りつこをすると、相手にもそんなに負けないので走ることにかけては自信を持つてゐました。

「自轉車さへなければ、いいんだがなあ」

と、吉坊は、考へてゐました。

けれど、家に歸るとやはり、清ちやんや、信ちやんたちが、自轉車に乘つて、遊んでゐました。

「清ちやん、自轉車の走りつこをしようか」

と、信ちやんが、いひました。

二人は、同じやうな型の、新しい自轉車に乘つてゐました。

「ああ、彼方の、あつちの曲り角まで、走りつこをしよう」

と、清ちやんが、答へました。

傍にゐた吉坊は、獨り取り殘されるのが淋しくなつて、

「僕は、足が早いんだよ、だから僕もいつしよに走りつこをしよう」

と、いひました、そして二人が自轉車で走る後から、吉坊は、眞赤な顔をして、自轉車を追つかけたのであります。

ちやうど、この有様を、外から歸つて來た吉坊の父親が、見たのでした、彼は、このいぢらしい様子が、頼もしくもありました、しかし、夢中で走つてゐる吉坊には分らないのでした。

「ああ、おれが惡かつた」と、父親は、心の中で泣いたのです。

「馬鹿め、自轉車の後をおつかけるなんて……明日したら自轉車を買つてやるぞ」と、その夜、父親は、吉坊の、寢顔をながめながら、いひました。

しばらく酒を飲まなかつた、父親は、どこからか、子供の乘る、古の自轉車を、さがして來たのでありました。

貝殼の縞

貝殼にたくさんの縞がついてゐるのはどういふわけですか、貝殼にはずゐぶん縞のついた形のものがありますが、どの貝殼にも、外側に縞がついてゐるのをごらんになるでせう。これは成長線といつて外套膜から出る粘液（炭酸石灰、キチン質）がかたまつたもので、貝の身が成長するにつれて殼が擴大になるので一すぢづつ増して行くのです、丁度樹木の成長をあらはす年輪と同じ理窟のものです、また、貝がフタを開いたり閉ぢたりするのは靱帶（キチン質といふものからできてゐます）といふ彈力のある肉の働きなのです、これがゆるんで利かなくなると、フタを開いたら開き放し、閉ぢたら閉ぢ放しになつてしまひます

話のたね

……或る人の知人稽斷證の表書きに「診切證」とあつた、これは「お宿はどこだ？」を利かしたものだ

これは面倒！
生の字讀み方

廿五種

生絲（きいと）、生徒（せいと）、生肴（なまざかな）、平生（へいぜい）、誕生（たんじやう）、生物（いきもの）、生薑（しやうが）、生花（いけばな）、生粹（きつすい）、生月（うみづき）、生駒（いこま）【人名】、生田（いくた）【人名】、生[illegible]、生付（うまれつき）、生立（おひたち）、生際（はえぎは）、彌生（やよひ）、芽生（めばえ）【地名】壬生（みぶ）、千生（せんなり）、生方（うぶかた）【人名】竹生（ちくぶ）、生絹（すずし）新生（にひくら）【人名】生穗（なまりは）【地名】

科學漫談

魚類異聞

日本で通用する鮎といふ文字は支那では昔代まで使用されてゐたが今では一般に鯰と書くさうである、といふのは鮎は群れだつて歩くからだといふのである

鮎は支那では粘魚即ちなまづのことで香港では決してない、鮎は日本特有の魚だが日本に領有されたところには不思議とゐるさうだ、その意味で甚だミリタリステックな魚といへよう、日本の軍隊と共にある魚だ

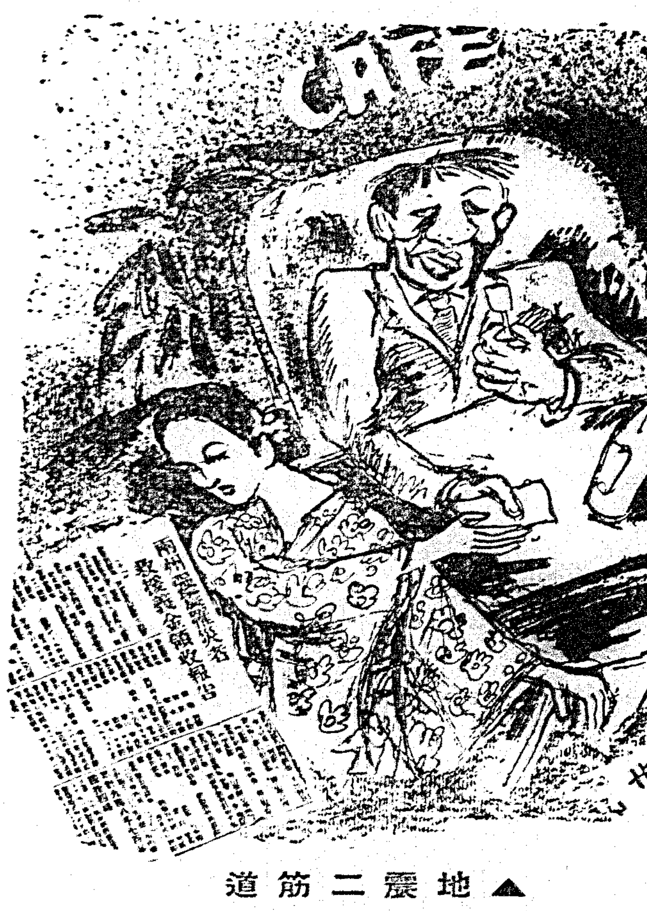
支那の鮎は日本の鮎とは全然異なつたもので形も甚だグロである、でもなかなか美味であるだから上海自然科學研究所の木村重博士はその美味を賞して「魚はこれあるかた」と洒落を飛ばしてゐる、確かに日本の鮎もこれあるかたの部類に屬するだらう、それから支那には黒鰱といふ魚があるがこれは草を喰ふから驚いてゐる

成層圏における安全裝置

目下[illegible]ニットで最高高度の[illegible]成層圏[illegible]乘員用には完全な安全裝置が工夫されてゐる、緊急用のゴンドラにはたやすく開く一つのトラップ・ドアが附き、落下傘のパラシュートがゴンドラを支へるやうになつてゐる、氣囊は特別に丈夫なゴム引きの布で出來てゐる

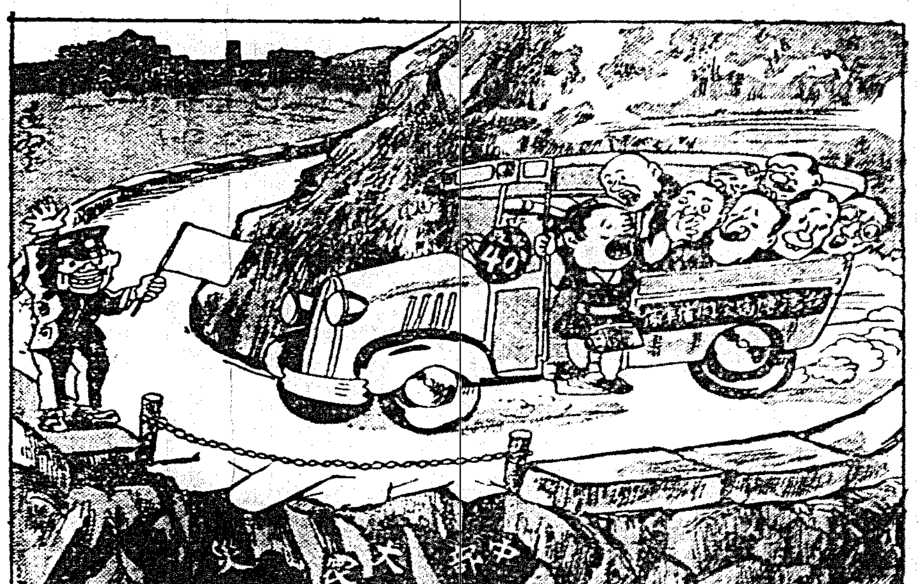
マンガページ

野村幸一（編）



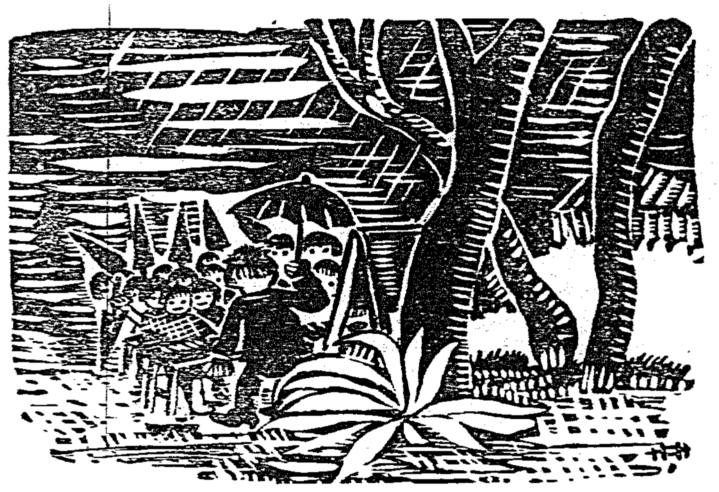
▲地震二筋道

わづかのチップで地震を起さうとする
者もあるし地震に[illegible]損する者もある



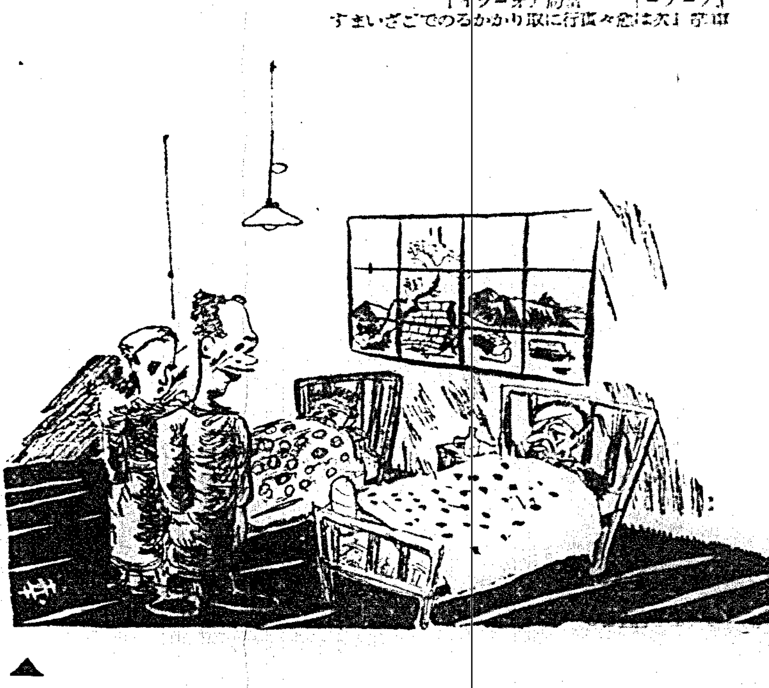
▲安心あれ道は安全

軍曹「皆さんお靜かに願ひます。ご覽の通り崩れてござ
いますが道路に萬一危險はございませんでございます
「ブーブー」　[illegible]「オーライ」
軍曹「大は念々當行に取りかかるのでございます」



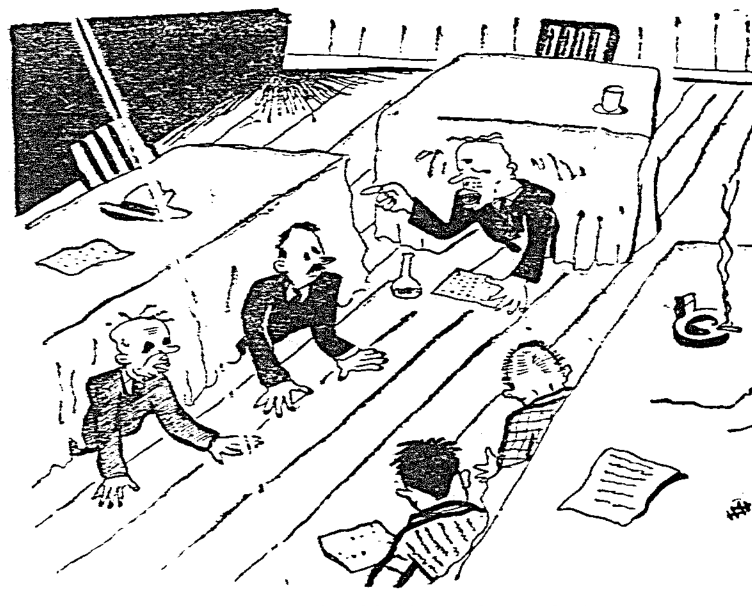
▲震災地の野外教授

先生「ミナサン、ケフハ アメフリデス。カサヲ、モツテ キマシタカ」
生徒「ハイ、センセイ、モツテキマシタ」



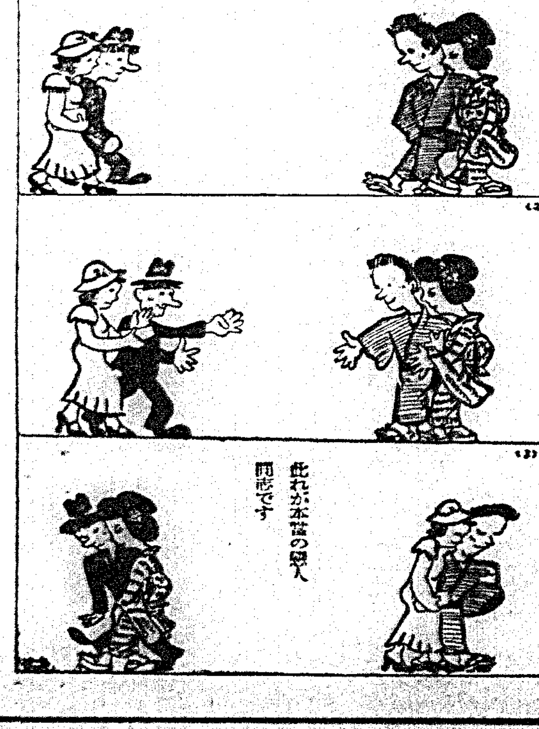
▲遺言

醫師「何か云ひ殘す事はないか」
地震でやられた生命保險の勧誘員は
「あります、どうぞ貴方の保險にぜひ一口入つて下さい」

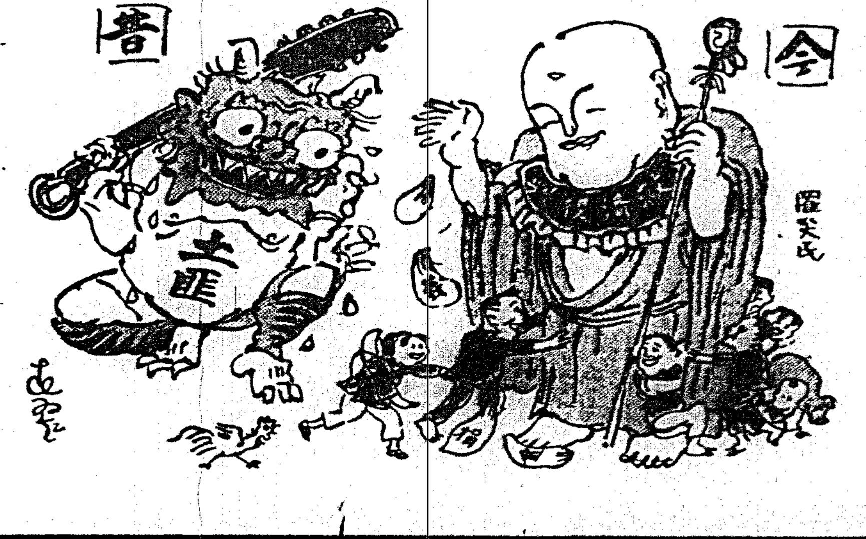


▲震災地救濟對策協議中
また地震がありました

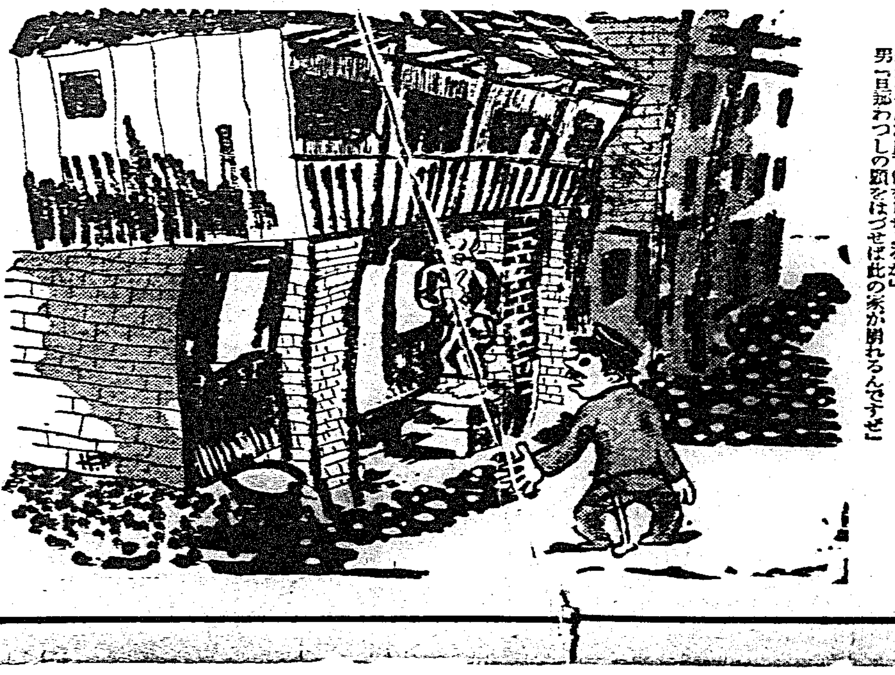
『諸君。では。先生の意見を申上げます――』



▲戀愛考現學（早合點無用）



▲今度の震災に對し感あり



▲危險家屋

巡査「そんな所で何をしちよるか」
男「旦那わつしの頭をはづせば此の家が倒れるんですぜ」

天使（66）

横光利一

宮田重雄畫

大の十二

典子は、自分の云ひたい事を、先手先手に、幹雄から云はれると責めつけやうと思つて出て來た氣力も、くだけ始めて來るのであつた。

「あたくし、雪子のことは、[illegible]から申しつかつてゐるものですから今さき、雪子から寺島さんの[illegible]いましたことを聞きまして、もうしばらく、考へさせていただきたくて、お邪魔したんでございますの。何と云つても、あの子は、まだ子供なもんですから、御迷惑なことを、申し上げたんぢやないかと思ひますけど。」

「あなたのやうな、さう云ふ人を母と云ふんですよ。僕が雪子さんに結婚を申し込んだのが、どこが悪いんです。僕はあなたから、さんざんな眼に遭つて、やつと救ひを、雪子さんから見付け出したんです。それまで僕から、取り上げやうつて、あなたは云ふんですか。」

「いえ、あたくし、そんなつもりぢや、ございませんの。あたくし今夜お伺ひしましたのは、」

と典子が、低く身をかがめるやうにして、云ひかけると、また幹雄は、不快さうに、典子を睨みつけた。

「もう、あなたのやうな、冷酷な婦人とは、物云へば、唇が寒くなるばかりだ。」

典子は、黙つて俯向いてゐたが、このとき、急に肩を顫はせると、袂で顔を掩つた。幹雄は、ちらりと典子の頭髪を見たが、すぐ[illegible]と反つて云つた。

「もう、歸つてくれ給へ。」

幹雄は立つて、自分の部屋へ這入らうとした。典子は、顔を上げると、急いで自分も立つた。

「一寸、お待ちになつて。」

「もう、分つたぢやないですか。僕は、あなたがどんなに反對したつて、雪子さんと、結婚しますよ。あなたは、邪魔したけりや、いくらだつて、邪魔すればいいでせう」

「あたくし、あなたが、奥さまを御離緣なすつたことは、ちつとも存じませんでしたの。ですから、もうしばらく、お話して下さいませんか。」

幹雄は、まだ怒つた表情のまま突立つてゐた。

「僕が家内を離緣しやうと、しまいと、あなたには、何の關係もないぢやないですか。」

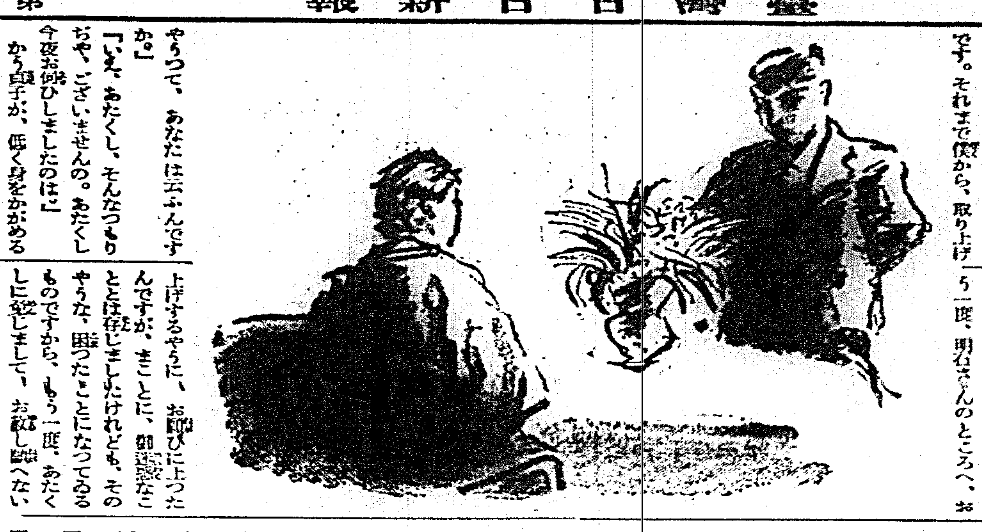
「あたくし、雪子をお選び下さるのは、有り難いと思ひますわ。でも、雪子は、あなたが明石さんに紹介して下すつたんですもの。それを、あなたが今、そんなことをなすつたら、あたくし、どうしたらいいか、分らないんですもの。あたくし、明石さんには、今日お逢ひして、雪子を貰つて下さいつて、お願ひして來たばかりなんですもの。」

幹雄は、明石の事を云はれると黙つて、どたりと、背高く腰かけた。

「それで、實はあたくし、今夜、寺島さんにお願ひして、雪子をもう一度、明石さんのところへ、お上げするやうに、お詫びに上つたんですが、まことに、御迷惑なこととは存じましたけれども、そのやうな、困つたことになつてゐるものですから、もう一度、あたくしに免じまして、お許し願へないものでせうか。」

幹雄はやはり、黙りつづけてゐた。

「あたくし、それや、こんなことを申し上げると、あなたと明石さんとを比較しましたやうで、いけないと思ふんですけど。でも、明石さんとの事ですから、寺島さんも御盡力お願ひ出來ればと、思ひまして。」



ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の體操、ラヂオ體操ー臺北　今日のお天氣のお知らせー臺北觀測所發表

【七・二〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】家庭メモ（東京）

【九・二〇】週間女性展望（臺北）高多收一郎

【一〇・一〇】家庭料理獻立（臺北）（臺北女子高等學院原田久代案）一、鷄麵（五目そば）二、花胡瓜の酢のもの

【一一・〇〇】日用品小賣値段ー臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】經濟市況時間（臺北）

（レコード演奏）義太夫「[illegible]岡崎の段」淨瑠璃ー竹本錣太夫、三味線ー豐澤新左衛門

【〇・五〇】經濟ニュースに引續き内臺定期航路入港時刻及接續列車時刻のお知らせー鐵道部運輸課發表

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（大阪）童話「田舎へ」大阪放送童話研究會

【五・二〇】子供の新聞（東京）閑屋九十二

【五・二五】商學講座（臺北）初等英語（第十二講）上村一仁

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺北）ハーモニカ獨奏と合奏一、獨奏ハンガリアンダンス第五番（ブラームス作曲）前田勝清　二、二重奏（イ）人形の兵隊さん（鈴木錠太郎作曲）（ロ）スパニッシュ・セレナード（ビゼー作曲）渡邊歩　中村忠平　三、獨奏長唄元祿花見踊（渡邊淮編曲）渡邊淮　四、三重奏歌劇輕騎兵序曲（スッペ作曲）前田勝清、中村忠平、渡邊歩

【六・三〇】講演（臺北）中部震災地を調査してー臺北帝國大學教授理學博士早坂一郎

【七・〇〇】講談（東京）雲と人生ー井口[illegible]波

【七・二〇】パイプオルガン獨奏（東京）（東京音樂學校より中繼）アリア（バッハ作曲）外、木岡英三郎

【七・四〇】浪花節（大阪）（北陽演舞場より中繼）[illegible]（木村[illegible]作調）北陽演舞場連中

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】管絃樂（臺北）（レコード演奏）樂劇ヴァルキューレ（ヴァグナー原作、ストコフスキー編曲）フイラデルフイア管絃樂團、指揮ーレオポルド・ストコフスキー、獨唱ーローレンス・チベット一、ヴァルキュレの騎行二、ヴオータンの告別三、魔法の焔

【九・〇五】箏、三味線合奏（臺北）（レコード演奏）箏唄ー今井慶松、三味線唄ー宮島群昇、四季の眺め

【九・二〇】氣象通報臺北觀測所發表、經濟ニュース（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示事項知らせ、明日のプログラム發表

兩州強震罹災者救援義金領收報告

（十五）

金壹圓也陳井初太郎殿、同竹下平次郎殿、同前村忠治殿 [illegible]

政治・外交陣に躍る

歐米の文人たち（下）

レベル以下の日本政治家

H・O・H

さらに眼を藝術の國フランスに轉じてみればフランスの外交陣には著名の詩人文學者の顔が並んでゐる。

曾て日本に駐在し、現にベルギー大使の詩人クローデルが先づ頭に浮んで來る。

ポール・モーランも近く來訪するジャン・ジロオドオも錚々たる外交官だ。

佛國政界の大立物元首相エリオも文學の人で、最近ではロシア[illegible]を發表したし、マルセーユで[illegible]されたバルツー[illegible]の立つ人で[illegible]だ。

若い層ではブレモンド、アンリ・ポアンカレ、ルイ・バルツーの死去[illegible]に去る二月二十八日アカデミー會員に推薦されたアンドレ・ベルゾール、ペイン・ヴイル、クロード・ファーレルはいひ合はしたやうに文學的サークルに緣のある人である。

殊にベルゾールとファーレルはいづれも極東に旅行し東洋關係の著書を出してゐるので注目すべきで、ベルゾールには「日本の[illegible]」「日本の晝と夜」の著がある。

☆　☆

イタリーでは[illegible]することを知つてるムッソリーニは有名な著作者でダンヌンチオを[illegible]して教育、新聞記者、大學教授の仕事に語らしてゐるし、劇作家ピランデロも文化政策[illegible]として溌溂としての文化活動の手腕を振つてゐる。

☆　☆

スペインでは[illegible]の王を書いたアリオルチャは[illegible]にあるし、[illegible]

☆　☆

ソヴエット・ロシアでは政治家達はいづれも藝術の理解にかけてはなかなか鋭い。レーニンは終始ゴルキーのよき藝術の理解者だつたし、死んだルナチャルスキーは彼自身作家であると共に十月革命のあとはたしかにその[illegible]でクレムリン宮の藝術作品が破壊されようとした時、プロレタリアは過去の文化的遺産を繼承すべき義務があると叫び、それが保護されなければ文化の發達を[illegible]であらうと[illegible]の人だ。

「若い靈」のコロンタイン女史も立派な作家といつてよからう、ブハリン、スターリンもさうだ。最近ではカール・ラデックも昨年の作家大會では社會主義的リアリズムについての理解の深さを示した。レーニンは文化[illegible]

罪を超える愛

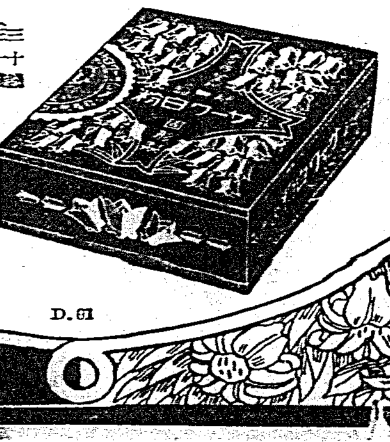
[illegible]た時、それにも拘して無残なのは夫が妻子可愛さから、生活苦に迫られてやむなく大罪を犯したとき、これを見つた妻のたけきこの世への呪ひの心持――それは[illegible]に當る保官などの眞に泣かされるところださうである[illegible]月號に、當時警視廳切つての敏腕を謳はれた[illegible]名な兒島事件の顚末を發表して、[illegible]愛の力強さを語つてゐる（七面へつづく）

高なかだち
求職一件一圓　其他一圓　三名　[illegible]

被雇 [illegible]

小店員入用 [illegible]

[illegible]



純無鉛・芳香入・白粉の素

專賣特許 固形白粉

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる

サーワ白粉（固形製）

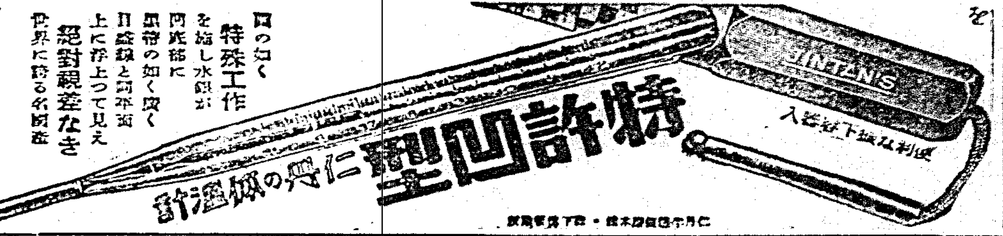
分子が細かく特殊を配合故ノリノビ自在、從來の半量以下で濃淡共に從來に無い生彩を發揮するサーワ白粉

サーワ白粉の種類 [illegible]

白色と肌色の二種 各一箇定價金十錢

D.61

ミツワ石鹸本舗 東京・兩國 丸見屋商店

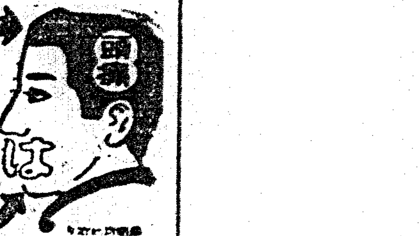


特許凹型に[illegible]體溫計

圖の如く特殊工作を施し水銀が同部に黒帶の如く廣く目盛線と同平面上に浮上つて見え絶對視差なき世界に誇る名品

斷面擴大圖

力强き御家庭の指針



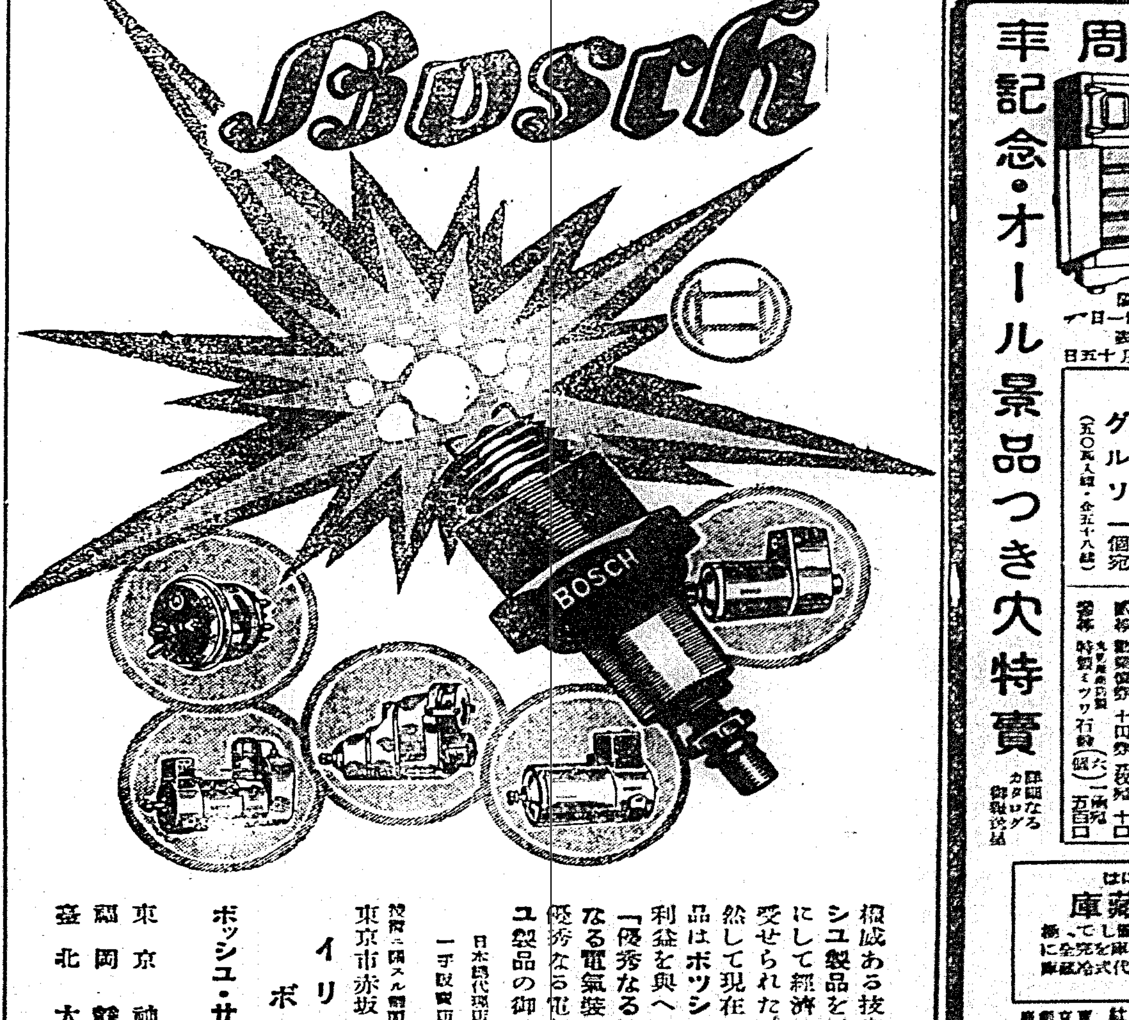
即効散

歯痛と頭痛に のんできく

神經痛、ロイマチスに

[illegible]

本舗 [illegible]



權威ある技術者は多年ボッシュ製品を採用し來り優秀にして經濟的なる利益を享受せられた。然して現在ボッシュ製品と同等の利益を與へつつありや？「優秀なる機關は常に優秀なる電氣裝置と共に在り」優秀なる電氣裝置即ボッシュ製品の御愛用を乞ふ。

日本總代理店 イリス商會

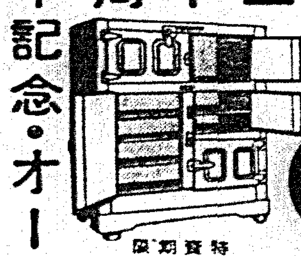
一手販賣店 柳生商店

技術上ニ關スル御照會ハ左記へ

東京市赤坂區溜池町一五 イリス商會 ボッシュ部

ボッシュ・サービス・ステーション

東京　神戸　名古屋　福岡　靜岡　京城　臺北　大連　奉天



創業三十周年記念・オール景品つき大特賣

御家庭用 御營業用 百餘種類

値の氷でよく冷え・永久に冷却力の變らぬ

岩谷冷藏器

特賣期間 昭和十年五月一日ヨリ　當籤發表 昭和十年六月十五日

總景品（例言上高十二円毎に一個漏れなく進呈）グルソ一個宛（五〇瓦入罐・金五十八錢）

副景品（例言上高十二円毎に抽籤券一枚宛進呈）[illegible]

詳細なるカタログ御請求次第

極度の低温と大量の冷藏には 岩谷の機械冷藏庫

[illegible]

岩谷冷藏株式會社

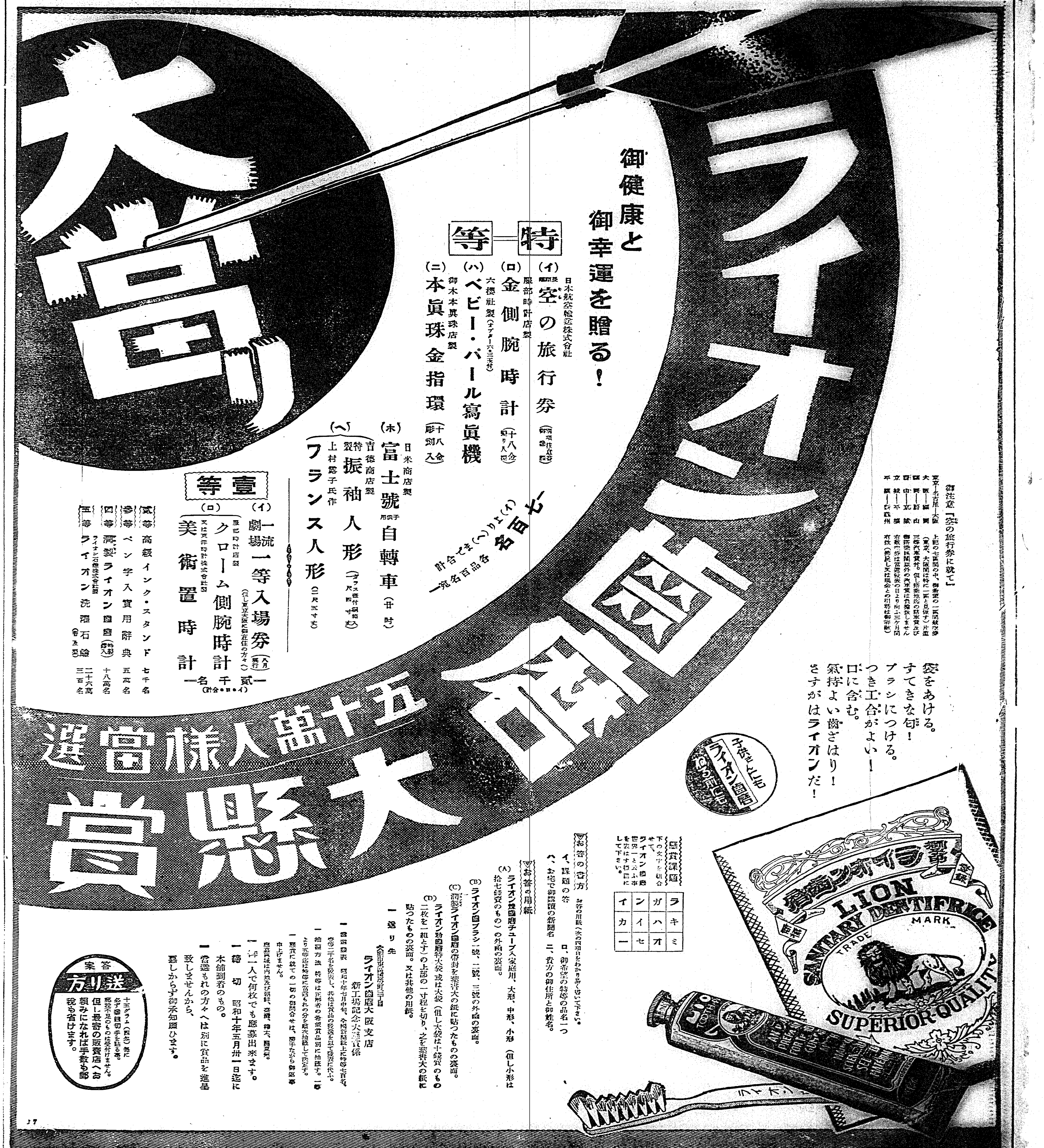
特約代理店

横山商店臺北支店

資生堂石鹸

質よく 匂よく 泡立ちよし

使ひ心地爽かに絶對にお肌を荒しません



ライオン歯磨

五十萬人様當選　大懸賞

大當り

御健康と
御幸運を贈る！

特等

（イ）日本航空輸送株式會社　空の旅行券（[illegible]）

（ロ）服部時計店製　金側腕時計（十八金[illegible]）

（ハ）六櫻社製（オプター六・三付）ベビー・パール寫眞機

（ニ）御木本眞珠店製　本眞珠金指環（十八金彫刻入）

（ホ）日米商店製　富士號子供用自轉車（廿吋）

（ヘ）吉徳商店製特製　振袖人形（ガラス箱付胴丈一尺四寸）

上村露子氏作　フランス人形（二尺五寸丈）

（イ）より（ヘ）まで合計　七百名
各品百名宛

壹等

（イ）一流劇場一等入場券（八月興行）（但し東京大阪に御在住の方々へ）

（ロ）服部時計店製 又は東洋時計株式會社製　クローム側腕時計　美術置時計

—貳千名—（イ・ロ合計）

貳等　高級インク・スタンド　七千名

參等　ペン字入實用辭典　五萬名

四等　特製ライオン歯磨（特製袋入）　十八萬名

五等　ライオン石鹸株式會社製　ライオン洗濯石鹸（各五個）　二十六萬三百名

御注意「空の旅行券に就て」

東京―名古屋―大阪
大阪―福岡
福岡―蔚山
蔚山―京城
京城―平壌
平壌―新義州

上記の七區間の中、御希望の一區間航空券（東京、大阪間は特に一區と見做す）片道三等汽車賃付。但し搭乗地迄の諸乗賃及び御搭乗區間以外の汽車賃は負擔致しません。右航空券は當選發表の日より向ふ三ケ月間有效（拂戻し又は現金との引替は御容赦）

袋をあける。
すてきな匂！
ブラシにつける。
つき工合がよい！
口に含む。
氣持よい歯ざはり！
さすがはライオンだ！

懸賞課題

下の文字を組合せて、世界一ライオン歯磨と云ふ事を表はす標語にして下さい。

イ	ン	ガ	ラ
カ	イ	ハ	キ
ー	セ	オ	ミ

▽お答の書方　お答の用紙へ次の四項目をわかり易く書いて下さい。

イ、課題の答　ロ、御希望の特等の品名一つ

ハ、お宅で御購讀の新聞名　ニ、貴方の御住所と御姓名。

▽お答の用紙

(A) ライオン煉歯磨チューブ入家庭用、大形、中形、小形（但し小形は拾七錢賣のもの）の外函の裏面。

(B) ライオン歯ブラシ一號、二號、三號の外函の裏面。

(C) 潤製ライオン歯磨の帯封を葉書大の紙に貼つたものの裏面。

(D) ライオン粉歯磨特大袋或は大袋（但し大袋は十錢賣のもの二枚を一組とす）の上部の一寸程を切り、之を葉書大の紙に貼つたものの裏面。又は其他の用紙。

一　送り先　大阪市東區備後町三丁目　ライオン歯磨大阪支店　新工場記念大懸賞係

一　當選發表　昭和十年七月中旬、全國新聞紙上に特等七百名、壹等二千名を發表し、其他は賞品の發送を以て發表に代ふ。

一　抽選方法　特等は正解者の希望賞品別に抽籤す。一等より五等迄は特等に當選もれの分を順次抽籤して決定す。

一　懸賞に就ての一切の御問合せは、勝手ながら御返事申上げません。

應募區域は内地及び朝鮮、臺灣、樺太、關東州。

一　御一人で何枚でも應募出來ます。

一　締切　昭和十年五月卅一日迄に本舗到着のもの。

一　當選もれの方々へは別に賞品を進呈致しませんから、惡しからず御承知願ひます。

答案送り方

十五グラム（四匁）毎に必ず參錢切手を貼る事。郵稅不足のものは受付けません。

但し最寄の販賣店へお頼みになれば手數も郵稅も省けます。

新築したばかりの派出所が倒壊す

きのふ震災地に又復餘震

苗栗地方に重傷者を出す

【新竹電話】五日午前七時二分新竹州下に又復強震あり、時計は止り苗栗街では住家全壊七戸、半壊十一戸あり、重傷者四名、輕傷者十一名を出した、尚苗栗郡公館庄鶴岡警察官吏派出所は最近竣功したばかりのものだが完全に潰され福基、大湖間道路中第二號隧道口に崖崩れあり一時交通不能に陷つたが午前九時十分には自動車も交通出來る迄に復舊した、強震の後には地盤の固るまで餘震の頻々たるを例とするがさまで心配することはないと云はれてゐるが人心は不安である

弱震の弱　臺北觀測所發表

（新竹州下の震災後、餘震の恐怖から漸く脱敗されたか五日午前七時又復強震あり市民を驚かせたが、震災地は矢張り新竹州下で左の如く臺北地方は弱震の弱と臺北觀測所では發表してゐるが、所轄の震災地たる新竹に觀測所がない爲め震災地の觀測が出來ないのが遺憾とされてゐる）

發震時　午前七時二分四十六秒　**初期微動の繼續時間**　約十秒　**最大振幅**　四ミリ（周期四秒）　**震央**　新竹市の南方約二十キロ、即ち中港溪附近　**臺北に於る震度**　弱震の弱（震中距離の强い阿里山、臺中地方微震を感ず（新竹地方二名の重傷者あり

雨續きの太平山

山崩れ相次で起る

附近住民は戰々恟々

【羅東電話】羅東郡太平山附近は十日前より降雨續きの爲太平山斜面の地盤にゆるみを生じ五月一日の豪雨の際森林鐵道運材線の二十五間のトンネルが崖崩れの爲不通となり以來引續き所々に山崩れ個所の懈觸が相次いであつたが四日午後山館の十字路派出所裏手の山腹が物凄い音響と共に大龜裂を生じた降雨の爲め山崩れとしては餘りに大規模なので或は地震の前兆では無いかと同派出所附近の住民は戰々恟々として居る

苗栗郡役所の玄關も崩潰

【新竹電話】五日朝の地震は殆ど苗栗郡下のみの被害で既報の如くであるが苗栗郡役所の玄關も崩潰した

竹南郡の留置場危險を感ず

手錠を註文し來る

【新竹電話】竹南郡警察課留置場は震災の地震で相當損害を蒙つてゐた所五日朝の地震で危險を感ずる程度となつたので留置人十五名を他の留置場に移さんとしたが逃げられては困るし、餘儀なく手錠をはめることにし手錠を捜したが古物ばかりで用に立ちさうにもなく臺北州に向け此際當分十五個の手錠を貸與してくれる樣依賴した

今日バ宮殿より

皇帝が御放送

銀冠式に輝く英京

【ロンドン四日發電通】英帝國位二十五年記念の銀冠式は愈々五月六日を以て開始され六月二十五日まで前後八回に亙つて各種式典及び祝祭が催されることとなりロンドンは今や日出度い祝典氣分に滿ちくて、街上の裝飾その他萬端の準備を整へてゐる、儀式は先づ六日午前十一時三十分セントポール寺院の感謝祭典に始まり、ジョージ五世、マリア皇后兩陛下には皇太子殿下以下各宮殿下と共にこれに臨ませられる御豫定である、この大祝典は實に二十五年前の戴冠式以來の最大盛儀と云はれ六日はイギリス及び屬領の主要市場は休場して奉祝の意を表することになつた、尚六日夜皇帝陛下にはバッキンガム宮殿よりマイクを通し英帝國全土に御言葉を賜はり全土のボーイスカウトは奉祝篝火を焚き[illegible]も一齊に[illegible]を施し[illegible]を現出することになつてゐる

旗行列で賑ふ

【花蓮港電話】花蓮港の子供デーは去る朝から晴天に惠まれ諸催し物も滯りなく終了し午前中には高等女學校小公學校の運動會終つて旗行列の市內行進午後一時から昭和會館では子供用品の廉賣が催され三時からは花岡山で[illegible]があつた午後七時からは[illegible]の通り街[illegible]では優良乳幼兒の選奬式があつた

中壢の乳兒選奬式

【中壢電話】中壢街に於ける乳兒選奬式は五日午後一時から中壢公會堂で中壢街乳兒會主催のもとに開催、林街長氏の挨拶で[illegible]入賞者に對しそれぞれ賞品を授與されて一場の[illegible]後[illegible]の祝辭[illegible]等[illegible]ありて午後二時閉會した

赤ちゃんの選奬式

五日午前十時から臺北信用組合樓上に於て臺北市社會課主催の優良兒選奬式が擧行された、古市社會課長の開會の辭、島田醫官補の審査報告あり嚴選を見事パスした優良兒五十名に對する選奬狀並に市尹賞授與、浜崎市尹代理の挨拶、父兄代表の挨拶ありて盛會裡に閉會したが、けふばかりはやんちゃの赤ちゃんもお乳もいらずおとなしくお母さんにだつこしてニコニコしてゐた

虎に命名

雄は猛雄、雌は破魔子

[illegible]

待望の阿野機飛來せず

香港へも未だ著かぬか

【香港四日發】[illegible]ロンドンを發して香港に向つた[illegible]イーグル機は[illegible]

海軍集會所を「廈門に新設する」

艦船乘員の休養慰安に

【東京五日發】[illegible]

8−2　法政再勝

對立教二回戰

【東京五日發】六大學野球リーグ法立二回戰は五日午後一時二十分より神宮球場にて[illegible]、[illegible]審判の下に法政の先攻にて開始、八對二にて法政再勝し二時三十分閉戰した

バッテリー（法政）[illegible]、[illegible]（立教）影浦、成田

法政	000000026	8
立教	100000100	2

明大再び帝大を破る

【東京五日發】明大對帝大野球二回戰は五日午後二時五分[illegible]（球）[illegible]口、森、伊井（壘）[illegible]帝大先攻に開始、約九A對四で明大再勝す閉戰五時二十分

帝大	011000101	4
明大	00030402A	9A

淺間山大爆發

【前橋五日發】先月二十日大爆發以來活動を續けてゐた淺間山は午前八時四十五分又もや大音響とともに爆發し輕井澤方面に降灰があつた

急告　痔患者諸氏

東京市四谷區長谷泉先生（東京肛門病院長）東京より御來臺自五月六日至同月末迄痔病專門[illegible]肛門病[illegible]希望の方は[illegible]申出被成度し

臺北市表町一ノ一〇

肛門病院

（電話八八六〇）

自動車が衝突し佛首相が重傷

市議選擧へ赴く途中

【パリ四日發電通】フランス首相[illegible]

左腕に骨折

[illegible]

蘭船の不法に海友も蹶起

總會を開いて凝議

【基隆電話】既報基隆海友會總會は四日午後七時より多數會員出席し總會事項はそつちのけで[illegible]蘭船ジュノウ號事件の[illegible]を[illegible]文を起草し[illegible]出し[illegible]本部[illegible]であるとの[illegible]本部[illegible]に[illegible]

△△△△　自稱司令官

正體判明す

【基隆電話】既報基隆市入船町[illegible]を『新任基隆要塞司令官』になりと稱して[illegible]人の[illegible]出したまま[illegible]入用について[illegible]くなつて來た樣である

坂崎は數年前より腦梅毒に冒され時々發作的に氣が狂ふので隣者の治療をうけつつ基隆社寮町に住んでゐる中知人より基隆社寮町にて片山某なる祈禱師のある事をきいて數日前妻と共に來北祈禱をうけてゐたもので三日夜御神酒を存らうと[illegible]に入りこみ坂崎が要塞司令官片山が憲兵中隊になりすましてメートルを上げたと云ふ譯でどちらも一寸常軌を逸した[illegible]に[illegible]ば一場のナンセンスでしかないなほ坂崎の口供するところによれば自分は[illegible]がかりとなつて次の樣な事を喋つてゐる、即ち[illegible]の自宅の床下には日清の役後[illegible]した大官義雄中將の[illegible]が埋もれてゐて大官中將の霊がのりうつて[illegible]を掘り出す事を命するのである

と、[illegible]坂崎は近く件の[illegible]を掘り出すさうだが[illegible]清朝時代の[illegible]掘り出しの一念と云ひ[illegible]

ゲ國防相墜落慘死す

夫人令孃も共に

【ベルリン四日發本社特電】國防相ゲーリング將軍夫人令孃の[illegible]四日[illegible]シュトラットガルト發プレスラウへ向け出發した[illegible]行方不明となりその安否を氣遣はれてゐた所四日午前同機はチューリンガ地方のソイヒテルゲビルゲ山脈中の[illegible]に[illegible]はれた山脈中に墜落大破せる[illegible]ゲーリング將軍以下全部[illegible]した（寫眞は同氏）

トーキーに改造

物言はぬ機械を

國産で成功し好評

[illegible]

臺比水上競技代表選手候補

銓衡の結果、六名を擧ぐ

[illegible]

大相撲番附

初日は十日

【東京五日發】大日本相撲協會の[illegible]大相撲夏場所番附は左の如く五日朝發表された來る十日より十一日間國技館で擧行される

東方		西方
横綱	玉錦	大關　清水川
大關	武藏山	大關　男女川
關脇	新海	關脇　磐石
小結	轟瀨川	小結　巴潟
前頭	双葉山	前頭　鏡岩
同	大潮	同　旭川
同	大邱山	同　桂川
同	綾川	同　出羽の花
同	能代潟	同　綾昇
同	高の山	同　若神山
同	磐石	同　出羽湊
同	松前山	同　海光山
同	錦華山	同　笠置山
同	和歌島	同　筑波嶺
同	防長山	同　瓊の浦
同	玉の海	同　土州山
同	太刀若	同　大八洲
同	九州山	同　大浪
同	射水川	同　伊達の花
同	綾若	同　駒の里

入幕は東に防長山、射水川、西に笠置山、伊達の花、巨漢出羽ケ嶽は遂に陥落した

葛岡陽吉氏逝去

三共株式會社臺灣出張所長葛岡陽吉氏は豫て上顎洞癌に罹り臺北醫院に入院中療養效無く五日午後[illegible]時五十五分遂に逝去した、氏は宮城縣に生れ大正九年九月三共藥に入り十有五年の間同社製藥の販路開拓に努力し臺北實業界及社交界の出張所設の際[illegible]出張所長として[illegible]爲めにも大に盡すところあり昨年擢病後大手術を行ひ一時小康を得たが今春再び惡化し遂に起たず各方面から惜まれてゐる、享年五十五、葬儀は六日午後四時三橋町[illegible]齋場にて執行の筈

けふの天氣

△臺北地方　東の微風　曇り一時晴

△北部地方　東の微風　曇り

△昨日の最高温度　七十七度九（午後二時）

臺北觀測所發表

兩州強震罹災者救援義金領收報告

（第五面より續く）

金壹百圓也　大阪市東區道修町二丁目山口[illegible]殿

金拾圓也　同　[illegible]

金拾圓也　[illegible]

金五拾圓也　[illegible]

金八拾圓也　[illegible]

金拾圓也　[illegible]

金五圓也　[illegible]

金五拾錢也　同

金拾圓也　同

金五圓也　羅東土木協會殿

金四拾四圓七拾貳錢也　[illegible]

段外一九五名殿

金壹百五拾圓也　[illegible]

金拾八圓也　新港M　M　生

金拾圓也　[illegible]

金貳拾圓也　同

金拾圓也　長谷川タカチヨ殿

金拾圓也　中野十郎[illegible]

金五圓也　同

金拾貳圓也　[illegible]

[illegible]

金拾圓也　有田長一殿

金參圓也　同　[illegible]

金拾五圓也　大阪商船メナド丸[illegible]

金貳拾圓也　株式會社[illegible]

金拾圓也　[illegible]

金參拾圓也　同盟[illegible]

金百圓也　[illegible]

金拾圓也　竹田[illegible]

金百圓也　基隆[illegible]株式會社[illegible]

金五圓也　日高友[illegible]殿

金五拾圓也　[illegible]

金四拾壹圓七拾五錢也　基隆[illegible]

金拾五圓四拾七錢也　同上[illegible]

金拾參圓貳拾五錢也　同上[illegible]

金五圓也　李[illegible]

金參圓也　[illegible]

金貳拾貳圓四拾錢也　[illegible]

金壹圓也　昭和青年會殿

金拾圓也　田[illegible]

金五圓也　木村[illegible]

金四圓也　大坂[illegible]

金參圓也　上田[illegible]

小計　金貳千百拾七圓六拾九錢也

累計　金拾貳萬百參拾九圓五拾錢也

【訂正】五月三日金壹百圓也の[illegible]とあるは[illegible]の誤り

臺北市協議會員從六位葛岡陽吉儀豫テ病氣療養中ノ處養生不相叶本日午後零時五十四分死去致候間此段謹告仕候也

追而葬儀ハ五月六日午後四時三橋町齋場ニ於テ佛式ニ依リ相營ミ可申候

昭和十年五月五日　臺北市大正町四條通

嗣子　葛岡久

長女　同　ゆて

次女　同　きる

親族總代　葛岡成一

友人總代　馬場又士

臨原總策

古田宗郎

堀内二雄

件野次郎

松岡四衛

安田一郎

土田勝介

川村義淳

鈴木三郎

近藤譲嶽

吉越満夫

清重郎

臺北市協議會長

府税會長

大成會長

臺北藥業組合長

當社臺灣出張所長葛岡陽吉儀病氣中ノ處本日死去致候間此段謹告仕候也

昭和拾年五月五日

東京市日本橋區室町

三共株式會社

臺灣藥學會副會頭葛岡陽吉君病氣療養中ノ處養生不相叶本日逝去致候間此段會員諸君ニ謹告仕候也

五月五日

臺灣藥學會

會長葛岡陽吉殿本日逝去セラレ候ニ付此段會員諸君ニ謹告候也

五月五日

臺北藥劑師會

首相訪西園寺公
報告政務求諒解
公激勵善處重大時局

五日興津電。爲訪問西園寺公。赴靜岡投宿于大東館別館之岡田首相。五日午前八時五十五分。發大東館。驅自動車赴興津。九時二十分抵坐漁莊。訪問西園寺公首相先敍久闊。乃報告一般政務。就六十七議會經過。並其結果。議會中之政府所執方針。及憲法學說問題經緯。並衆議院各派態度。詳細報告。後求諒解次述滿洲國皇帝陛下御來訪中動靜。最後披瀝今後對時局處置。現內閣根本方針。並政府之決意。更述內閣審議會調查會設置。政府之態度。對此西園寺公諒解首相報告。而就現下重大時局善處。以激勵首相。對談凡一時間半。乃歸靜岡大東館別館少憩後。午後零時三十九分發富士歸京。

總督視察
大湖苗栗

中川總督。爲視察新竹州大湖。苗栗兩郡下。復舊狀況。六日午前八時。驅自動車發官邸。同十一時五十九分到大湖郡役所。同二時。午後一時二十九分抵福基。同二時二十九分到老鷄隆。三時四十九分抵銅鑼。七時四十分歸抵臺北驛。

新莊郡下
街庄研究

新莊郡下。街庄役場事務研究會。此番輪值五股庄役場。去五日午前九時半。在五股公學校講堂開會。

高雄市港祭礎商
決定規定及收支
並來月港祭諸行事

高雄市當局。六日午後一時。集州市協議會員。各課長。實業團體幹部。州各課長。銀行會社代表者。于公會堂。開港祭礎商會。協議港祭協會規定。同收支豫算案其他。皆可決原案。又本年港祭行事。祭典前日即六月七日夜。由松尾市尹。經臺南放送局。放送關港祭。並高雄藝妓之高雄小歌。八日在高雄神社。執行祭典。神輿繞境。開演臺灣劇及神樂。夜間河煙火。開花卉展覽會。九日開西子灣兒童專用浴池。並探寶。角力。柔劍道比賽。藝妓及一般之手舞。廣告宣傳行列。十日神輿遷御。藝妓龍船競渡。觸艇競渡。十一日在西子灣海水浴場。開官民合同園遊會云。

新營小公學
校長會議

新營郡小公學校長會議。七日午前九時。開于郡會議室。附議諸問事項如左。

一、國民精神涵養徹底上特感其困難事項及其對策

二、公學校與國語講習所指導經營差點如何。

其他尙有協議事項。指示事項。注意事項。希望事項等。

全國茶業大會
開礎商會
決定具體案

茶業關係者。乘蠶博覽會主催全國茶業大會。及在會場。開喫茶所其他設備。努力宣傳臺灣茶。一面于臺北茶商公會內。設置臺灣茶業宣傳協會。由官民合辦。遂行事務。訂來八日午後一時。假茶商公會以督府。臺北。新竹兩州茶業當局。臺灣茶共同販賣所。茶商公會幹部等爲發起人。開礎商會。決定豫算。宣傳方法。其他具體案。又大會其他經費。大體一萬二千圓云。

堆肥豚育青刈諸蔓
同日舉三授賞式

新莊郡農會支會主催第三回堆肥品評會。畜產組合聯合會主催第三回肉豚肥育競技會。及青刈諸蔓競作會授賞式。四日午前十時半。開于新莊公會堂。出品人五十名。及來賓列席。中谷庶務課長開會辭。武上技師審查報告。金子郡守授與賞狀。來賓街協北條氏祝辭。受賞者總代林財氏答辭。十一時二十分閉會。

▲堆肥入賞者 一等五股庄陳銀針。同林口庄陳標。二等新莊街陳阿標。同林口庄陳和西。同林口庄周消溢。同五股庄陳壽。參等林口庄郭屋外九名。

▲肉豚肥育入賞者 一等五股庄陳銀針。二等五股庄林財。同五股庄陳瑞徵。三等五股庄甘氏好。同新莊街林金龍。同五股庄陳炎溢。同新莊街林金城。

▲青刈諸蔓入賞者 一等新莊街簡波。二等新莊街甘清波。同鶯洲庄崇水泉。三等鶯洲庄葉秋金外三名。

臺北醫大
教授已選定

臺北醫大。決自來春開校據開校準備中之三田定則博士。在神戶所議。稱一年擔任教授。大體決定。欲發揮臺灣特色。教授之選擇甚難。東大京大之優秀者。欲選拔數名云。

宜蘭聯合業佃
舉表彰式

宜蘭郡聯合業佃會。去四日午前十時。於宜蘭街公會堂。梅谷郡守。木村庶務課長。東宜蘭警察課長。州技手林朝卿氏。並評議委員二十二名。郡下業佃係員十餘名列席。舉行表彰式。梅谷郡守。對頭圍庄頂埔林朝宗氏。受與表彰狀及賞品。繼開評議員會。會長敍禮。附議八年度收支決算報告。九年度事業及成績報告。昭和十年度歲出入豫算。並事業計畫。答以務期實現。次來賓林朝卿氏祝辭。至十一時五十分閉會。續開懇親宴。

臺中災害地
諸稅減免
大體十萬圓

臺中州下震災地之免稅及減稅。國稅經督府決定。而州稅。街庄稅。現由各街庄及州稅務課。忙于調查。今回地震。死者甚多。財產上損害。僅家屋及家財一部而已。故受免減額者。全州。街庄。大體十萬圓云。

大稻埕女子青年團
進出社會第一聲
訪問各戶募金恤震災

臺北市大稻埕女子青年團。自二月十一日結團以來。致力于內容充實。並爲社會的奉仕訓練。此次因中部大震災。皆露惻隱之情。一面爲該團創立後進出社會活動第一著。經團員協議結果。決議爲救護災民。自去二十六日。著手募集義捐金。訪問各戶。幸得一般家庭同情。應募金額多至百五十圓十五錢。經得意外好成績。而該團員對一般家庭有理解厚意。亦頗感激。下川團長並團員代表四名。日前攜款至市役所。訪問市尹。懇爲轉呈罹災地。

影片公開
本社宜蘭支局

本社宜蘭支局。去四日午後七時。在同街女子公學校講堂。由郡後援之下。上映滿洲國皇帝陛下御訪日。並新竹臺中兩州下大震災實況影片。是夜觀衆約數千。頗惹觀客同情。

新營產組
組長會議

新營郡產業組合長會議。訂來十三日上午九時。開于郡會議室。附議諸問事項如左。

一、鑑于各組合事業經營之現況其最困難事項及對策。注力事項如何。

二、產業組合五個年計畫所關實績及指示事項。

一、職員指導訓練所關件注意事項。

一、開役員會報告所關件

二、役職員賞付金承認所關件。

三、街庄其他團體連絡協調所關件。

農業部調查
早稻耕作
蓬萊不遜平年

據中研農業部發表。本年早稻第二次調查報告。插秧期三月二十三日。至穀雨之四月二十一日。本期間氣象。氣溫與平年無大差。唯多雨寡日照。不宜于稻作上。然因秋苗期間之天候良好。在插秧當時稻苗生育狀態極佳。爲是其後較見順調生育。其中在來種。大都品種。稍優前年。稍劣平年。本年中一般插秧概早。得過三月中旬異常好天氣。生育異常促進。又一般所憂慮之病蟲害。現在北部地方。不見大發生。耕況概好。附近農家水田。亦大同小異云。

休業日理髮
收入義捐

北港理髮營業者。鑑于中部地方震災之慘狀。咸起惻隱之心。乃利用去三日公休日。午前中仍舊從業將收入金十五圓二十五錢充爲義捐金云。

竹山斗六兩郡農民
水利問題紛糾不息
將來宜加十分考慮

竹山郡管內鯉魚尾四堀潭木瓜潭柯子坑等四私設埤圳。乃與斗六郡水利組合區域內之共同圳。及同和溪厝圳。共用兩郡界直流濁水溪水。灌溉田園。然例年遇渴水期。兩面農民紛爭不息。前年兩郡當局會數次接洽。結局將同溪上流。設界堤。限開水門高一尺水莖。則給竹山地方。餘皆放流于斗六方面埤圳。然因斗六水組職員及諸農民。屢不遵守約謂斗六係公認埤圳。竹山乃私設。每將圳口破壞。如或堀埋竹山方面圳口。如昨年兩郡農民。險惹起流血慘事。兩郡亦有對立之勢。嗣後臺州當局仲裁。圓滿解決。不圖本年逢此乏水期。斗六郡方面。再圳埋堀斷水。故竹山郡地方。受該圳灌溉約二百四十四甲農民。以事關死活問題。大起恐慌。急往阻止行動。鼓其多居民在溪畔各帶武器。其勢頗猛。乃求援于竹山郡。郡柳瀨街庄主任。力戒其勿以武力對抗。一面以電話。通知斗六郡水利組合。求爲同情給水。而不得要領。去二日農民代表十數名。到郡陳情。警察課山後巡查往現地調停。至三日。斗六水組反派林內監視所中西監視員。到竹山郡抗議。謂若欲用盡努力。斗六亦將相當對付。爲是中松郡守大憤慨。指摘其不法言動。並爲嚴重訓戒。中西監視員。默無以應。倫惶歸去。顧竹山方面雖非公圳。然現在認可申請中。若依舊慣。該溪流係同地農民。數十年來利用灌溉者。觀其不肯給水。反用強制手段。破壞止堰。或自行斷水。將來實非相當考慮。難保不惹起大問題也。

八百米11分0秒5
宮木の臺灣新記錄
乙守、金村兩孃强化

[illegible]水上競技會並對抗水上競技選手代表銓衡第二次豫選會は五日午前八時半から東門町競泳場で擧行、快晴、氣溫二三度から二五度、水溫二一度から二三度北東三米の風、本大會の意義が臺北對抗競技選手代表銓衡第二次豫選を兼ねてゐる所からして今や臺北對抗競技本大會を目睫の間に控へ、期待するものは新人氣銳の擡頭と强化が主たるものであつた、此意味に於ては明かに失望を感ぜざるを得なかつた、僅かにスプリントに宮脇（臺北）を迎へ、背泳西尾の强化と田端のカムバツク、ベテラン牧田の好調と目たるものはこれに過ぎなかつた、然し乍ら記錄的にこれを考察するときは大なる發展のあつたことを認めなければならない、齋川、川田の不參加に好敵手を失ひ殆ど獨泳の感あつた宮木（北工）がコンスタント・ペースを崩さずして八百米に11分0秒5の好記錄を以て臺灣記錄を一蹴し去つたことであつた、期待されたこととは云へこれに宮木の泳ぎが一段の强化を示したもので好敵手を得てゐたならば待望の10分臺を實現したと思へる、女子競技にも新進乙守（北一女）の出現があつて五十米自由型に35秒の臺灣新記錄の樹立を見た、更に背泳金村（北一女）の强化は五十米背泳に42秒7の好記錄を出し、曾て生田（北一女出）が昭和六年に作つた42秒當時の日本記錄に肉薄したことは殊勳であつた、宮永と共に練磨を重ね得れば沈滯してゐた背泳界を日本の最前線に押進め得よう、平泳の倉田不調で期待を裏切られたが新進谷口の出現があつた、然し沈默を守つてゐた臺北一女の陣容も整備されて女子臺灣水上陣の再强化を豫想し得るを思はせた、大塚（高工）の百米63秒5、二百米2分25秒2、宮木の四百米5分16秒、陣內（高工）の二百米背泳2分55秒7など代表候補として平調を保つてゐるといふ所である

（以下決勝記錄）

△百米自由型 1大塚一止（臺南高工）63秒8、2岩瀨（北工）65秒8、3三[illegible]（[illegible]）67秒
大塚スタートのタイミング[illegible]るかつた

【豫選好記錄】大塚（高工）63秒5

△二百米背泳 1陣內勇（臺南高工）2分55秒7、2西條（高雄中）3分2秒1、3堀（北一中）3分6秒4

△女子五十米自由型 1乙守照子（臺北一女）35秒（臺灣新記錄）2田中（中女）36秒5、3米倉（中女）41秒3
新進乙守スタートから田中を制へ2米の差でフイニツシユ、原岡（北一女）之原（臺一女）の保持する臺灣記錄35秒3を打破

△八百米自由型 1宮木利彦（臺北工業）11分0秒5（臺灣新記錄）2井上（北一中）12分43秒4 3楠瀨（北工）
齋川、川田の不參加で宮木獨泳の形であつたがキヤツチを利かせた泳ぎでコンスタント・ペースを持し昭和八年全島選手權で齋川が作つた11分7秒4を一蹴してしまつた

【ラツプ・計時】1分13秒3、2分37秒5、4分2秒6、5分27秒3、6分51秒9、8分16秒2、9分38秒2

△女子二百米平泳 1倉田シズ（臺北二女）3分55秒9、2谷口（北二女）3分51秒、3山本（中女）3分57秒8
谷口前半スパートして浮き倉田不調で苦しいレース

△二百米平泳 1本田强（鐵道）3分6秒9、2小原（北工）3分11秒4、3吉田（北一中）3分12秒8
小原前半リードせるも力の差

△二百米自由型 1大塚一止（臺南高工）2分25秒2、2宮崎（臺）2分33秒8、3村瀨（北工）2分34秒

△女子四百米自由型 1小山道子（臺北一女）7分36秒2、2名越（中女）7分48秒8、3大久保（中女）7分52秒6
大久保不調で惜々なレース

△女子五十米背泳 1金村猶美子（臺北一女）42秒7、2宮永（北一女）44秒3、3金子（北二女）46秒8
金村の泳ぎは格段の進況、スタートダツシユの强化は宮永を全然寄つけず42秒7の好記錄を出して生田（北一女）が昭和六年に作つた當時の日本記錄42秒に迫つたのは殊勳

△百米背泳 1牧田武夫（臺南一中教員）1分21秒、2陣內勇（高工）1分22秒5、3西條（高雄中）1分23秒3
松村棄權、ベテラン牧田の意氣大いに賞すべきだ

△女子百米自由型 1乙守照子（臺北一女）1分21秒7、2田中（中女）1分23秒5、3清水（中女）1分30秒6

△四百米自由型 1宮木利彦（臺北工業）5分17秒、2楠瀨（北工）6分3秒8、3井上（北一中）
齋川、川田の衰竭で宮木獨泳の感、コムペチターのなかつたは記錄作成の上に影響

【豫選好記錄】宮木（北工）5分16秒

△女子百米平泳 1原弘ヒデ子（臺北二女）1分47秒3、2山本（中女）1分49秒8、3谷口（北一女）1分50秒2
倉田北二女不調で棄權

△女子二百米自由型 1小山道子（臺北一女）3分27秒8、2大久保（中女）3分30秒5、3名越（中女）3分45秒

△百米平泳 1高尾修一（臺北帝大）1分23秒1、2本田（鐵）1分24秒3、3吉田（北一中）1分27秒5

△女子百米背泳 1金村猶美子（臺北一女）1分40秒、2宮永（北一女）1分40秒9、3金子（北二女）1分41秒9

△四百米繼泳 1臺北工業（村瀨、楠瀨、高山、宮木）4分36秒8、2臺北一中（三角、瀧口、堀、淺井）4分43秒2、3臺北商業
高尾龍、大塚、矢住を送り出し平野を失つた一中の[illegible]

△女子二百米繼泳 1臺中高女（清水、米倉、大久保、田中）2分33秒8、2臺北一女（川井田、山本、小山、乙守）2分43秒8

堅實な田添
相澤の强打を制壓

[illegible]主催[illegible]軟式庭球選手權大會は五日午前九時より[illegible]コートにて擧行、この日曇り勝ちな[illegible]も惱まさるるところ多かつた、シングルスでは相澤[illegible]をもつて田添を[illegible]實に堅つて勝つ、清水相良の一戰は豫想を裏切られた清水に[illegible]なくストレートで敗る、ダブルスでは[illegible]ファイナルセツト、[illegible]マツチポイント[illegible]敗、續いて行はれた清水相田組對相良相澤組の準決勝はセカンドセット三─五の危機を清水相田組盛返して五─五と同點したが續かず八─六で相良相澤組勝つ、田添相谷組と飛樂山村の試合はファースト・セット大接戰田添組二對三でセットポイントを逃げたが二─一〇で失ふ、セカンド、サードセットは田添組堅實に戰ひ、飛樂不振の山村をよく助けて健鬪したが終に敗る、かくて十二日午前十時よりの決勝戰に、シングルス田添─相良、ダブルス田添相谷組─相良相澤組が相見えることになつた、戰績左の通り

シングルス準決勝
田添（臺銀）6─4 6─3 相澤（帝大）
相良（專賣）6─3 6─1 清水（遞信）

ダブルス準々決勝
（清水 坪田）3─6 6─4 8─6（佐俊 堀井）
（田添 相谷）10─12 6─3 6─2（山村 飛樂）

同準決勝
（相良 相澤）7─5 6─2（清水 坪田）

臺北競馬（最終日）
甲班優勝はヘキレキ
肥山優勝三鞍の好績

臺北競馬最終日は五日午前十時から開始された、快晴、北東弱風、馬場コンデシヨン可

△丙丁班速歩千四百米七頭立 1サクラ（56阿部）1分45秒5分ノ3、2ナガラ（58數田）7馬身（單）9圓30錢（複）3圓50錢、80錢

△丙丁班速歩千六百米八頭立 1フオード（53數田）1分1秒、2アサヒ（56吉川）3馬身、3アケボノ（55許）2馬身半（單）2圓60錢（複）1圓60錢、1圓70錢、1圓20錢

△丙班速歩千六百米八頭立 1シデー（52坂本）2分0秒5分ノ1、2ヨシミ（55數田）1馬身、3[illegible]（53上田）5馬身（單）5圓70錢（複）2圓40錢、1圓10錢、1圓20錢

△乙班速歩千六百米八頭立 1一二三（53坂本）1分58秒5分ノ2、2[illegible]（54佐藤）35米、3[illegible]（56[illegible]）3馬身（單）2圓[illegible]（複）[illegible]

△乙班速歩千六百米八頭立 1イカツチ（56竹下）1分56秒5分ノ1、2ヒーロー（58石井）頭、3ケント（58倉）3馬身（單）7圓（複）2圓90錢、1圓40錢、2圓10錢

△乙班速歩千六百米九頭立 1トラブ（56佐藤）1分52秒5分ノ3、2臺北小波（56阿部）6馬身、3荒熊（58數田）3馬身（單）1圓70錢（複）1圓、2圓30錢、60錢

△甲班速歩千六百米五頭立 1ホマンザン（60甚）1分53秒、2サアード（61清水）大差（單）1圓60錢（複）1圓20錢、2圓30錢

△丙班障碍千八百米九頭立 1ミドリ（61[illegible]）2分11秒、2ボールベン（58數田）3馬身、3ミスダイヤ（54坂本）2馬身（單）10圓（複）4圓10錢、70錢、2圓

△甲班障碍千六百米八頭立 1紀ノ國（59佐藤）2分0秒5分ノ1、2マツ（57山田）6馬身、3第二トキワ（56安永）4馬身（單）1圓[illegible]（複）[illegible]、1圓30錢

[illegible]

ミス・サクマ（57肥山）2分35秒5分ノ1、2ロトセイ（56吉川）3馬身、3ワンカトリヨウ（54[illegible]）頭（單）10圓（複）9圓、2圓10錢、1圓10錢

△甲班優勝障碍二千二百米七頭立 1ヘキレキ（61肥山）2分35秒5分ノ4、2ノーリツ（71柏野）4分ノ3馬身（單）1圓80錢（複）1圓70錢、1圓60錢

△優勝速歩四千米六頭立 1臺北ホマレ（61島井）8分21秒、2カプリス（61佐藤）20米（單）2圓30錢（複）1圓60錢、80錢

北一中・北商勝つ
中等野球リーグ戰

臺北市內中等學校野球リーグ戰北商對北工北、一中對北二師の試合は五日圓山球場で擧行されたが左の戰績で北商、北一中勝つ

商業 0 0 0 0 0 1 0 2 A
北工先 0 0 1 0 0 0 0 0 0
1─3A
商業 三宅─三好
工業 茅野─岩崎

一中 0 0 1 0 0 0 0 0 4
二師先 0 0 2 1 0 1 0 0
4─5A
一中 山本─島
二師 種子─田邊

張・石川組優勝

[illegible]主催全島男子軟式庭球選手權大會は五日午前九時より[illegible]コートにおいて擧行、[illegible]のマツチは見られなかつたが、[illegible]石川組[illegible]最後には本大會に出場した[illegible]石川組をストレートに打ち取つて優勝した、戰績左の通り

[illegible]

聳動世間強盜犯
自供改過世人不容
故望再入刑務所

旣報強盜犯下村吉行。年二十四。在淡水河（昭和橋附近）上流浮洲。被南署員駛小舟十數隻包圍捕住。先于防犯室。受吉澤部長刑事。簡單查究。下村就二晚潛入大正町。幸町。商工學校。龍山寺町綠町等。一々自白。略謂余前科者。雖改悔自新。而世不能相容云々。顧事件發生後。旋爲指名犯人全島搜查。再以南署員之手捕住。全署員甚喜悅。署長舉祝杯。以犒署員之勞。又刑事數名。保護犯人。到綠町實地檢證。由倉本警部補。擔任查究云

竹山郡官民
贈慰問品

竹山郡下官民。對此回中部震災。贈呈義捐金及慰問品者。不計其數。去一日役場書記。[illegible]募集建築材料。使運往豊原大甲兩郡。贈該地罹災民。▲過溪住民。寄附桂竹一萬一千七百八本。▲坪子頂同。麻竹二百本。▲雞子頭同百本。▲鹿谷庄長林長金氏同百本。

濁水溪架橋
街民大會
促進速實現

臺南州下西螺街。擴大縱貫道路。及改正市區。著々爲發展工作。然與臺中州間。爲濁水溪所阻。即此架橋問題。去四日午後三時。在女子公講堂。開架橋期成街民大會。出席者六百餘名。有林中喜氏廖街長。森商銀支店長。廖學昆氏。林一腹氏等。前擴辭氏。兒島驛長。林後登壇。發揮熱辯。終決議力期架橋實現。乃三唱萬歲而散。

淡水施合發
株主總會

材木商施合發商行第九回株主總會。去三日午後三時半開會。開會詞後。常務盧阿山氏就議長席。附議財產目錄外二項。原案可決。剩餘金處分案。亦照案可決。取締役蒲任及監事一名補缺。一任議長指名。午後四時閉會。是日來賓督府營林所宮瀨販賣係長。友永郡庶務課長。爲井街長。高橋臺銀支店長等。又本年配當二成。

新竹罹災民
救助費
達十五萬圓

關新竹州下罹災民救助。由州當局配給諸材料。至三日正午。食料品。即米鹽。味噌。醬油。漬物。魚類等。多至四萬圓。建築材料之亞鉛板。木材。釘。鐵線等。約五萬圓。外草席。電球。石油等二百圓。醫藥品。繃帶。脫脂綿。內衣。寢具。其他器具等四千五百圓。合計十萬圓。以外由各郡直接購入。[illegible]各方面[illegible]計約十五萬圓云。

佛教龍華會
超拔遭難者

嘉義市山子頂佛教龍華會爲中部災害。欲舉遭難者弔魂祭。四日午後二時起僧侶誦經。同午後五時營施。以超拔諸遭難者。

水上庄壯團
義捐災民

嘉義郡水上庄水上二九三壯丁團員何良壁氏。年二十三。前因李王殿下台臨盡瘁于警衛。受警察當局賞金一封。該地有志等。鳩金二十圓。呈爲記念品代。今因中部震災。黃氏以惻隱之心。將該金額而外。更支出金二十圓。計四十圓。義捐災民。

大同促進會
詔書奉讀
精神作興運動

大同促進會。欲起國民精神作興運動。不日假永樂座舉國民精神作興詔書奉讀式。又兩州下震災。蒙賜御內帑紀念。援述感恩塔將擇適當被害地而建設之每年四月二十一日。邀集官民于塔前。舉紀念式云

桃園蘆竹庄
殺姦夫案
求刑五年

關于桃園蘆竹庄之殺害姦夫案。去三日午前十一時在臺北地方法院刑事合議部山脇裁判長係。北川檢察官關與。小川辯護士立會之下開廷。案情爲被告桃園郡蘆竹庄南崁內厝四十八番地蔡阿生。年二十五。與妻蔡氏蘭。年二十九。自九年前結婚。當時被告僅十六歲。反是蘭二十歲。自結婚前。與同庄張福夜（年四十一）有私。蔡于婚約始覺。且頻受張嘲罵。遂懷恨在心。於昭和九年五月三十日午後一時半。發見與其妻密會中乃執短刀刺殺之。事實審理後。北川檢察官。求刑懲役五年。小山辯護士。爲有利辯論。力說希爲執行猶豫。至午後零時半閉廷。按來十日判決云。

臺灣教育會
募救援金

臺灣教育會。爲救護及慰安兩州下災害學校教員。家族。學兒等。對全島教職員。生徒。兒童等有志募集救援金。經託各州廳。並各直轄學校長取集云

紅蓮寺上映

臺北[illegible]民影片公司。此次由上海購到火燒紅蓮寺第十九集。決定去六日起三日間。在第三世界館上映。排八卦陣。紅雲老祖。金羅漢及北師兄弟。黃葉道人。紅姑等破陣。劍光飛舞。皆用新式科學撮法云。

員林

震災影片

本社所撮影新竹臺中兩州下震災實況。各地巡迴映寫。去三日午後七時半。由郡街兩當局及員林信用組合後援。於員林街元女子公學校庭公。首由本報員林通信員洪鐵氏敘禮。次郡宮庶務課長就震災所關講話後上映。觀衆數千名。頗呈盛況。

舉開所式

郡下田中庄。去三日午後一時起。在田中公學校。舉同庄國語講習所二十處。所式。新入所生全部千合四十名。郡有宇都宮庶務課長。眞間視學等臨席。

火防宣傳

員林郡警察課。去三日招集郡下員林。田中。溪湖三消防組員全部。午前十時。秋山課長富田司政主任等。分乘六自動車。向全郡下各街庄。大行火防宣傳。

虎尾

庭球比試

虎尾郡共榮分會主催。五日午前九時。在郡役所球庭。開各街庄對抗大會。北東西螺。二崙。崙背。南東虎尾。土庫。海口。計六街庄。

排球指導

去三日午後七時。虎尾公會堂俱樂部內。日本排球選手協會選手。武田忠義選手。開排球指導。並就排球所關有益之講話。

設移民村

虎尾街庭使溪底。官有地千餘甲。在來贌耕於緣故者。昨年十二月滿期。日前州內務部長一行。在虎尾公會堂。召集有志數十名。協議新設移民村。所關事宜。

嘉義

揮刀斫傷

本籍福岡縣築紫郡水城町大字向佐野四七五。現任嘉義市西門町七丁目七二土木工今村爲左吉。年六十二。及長崎縣東彼杵郡西大村（字辻田三五〇）現任嘉義市西門町六丁目四〇製磚職工北島紹次郎。年五十七。[illegible]名日前在今村處同飲。至泥醉時。因討論當酒三杯。口論之餘。北島持柴刀砍傷今村之右頭部。長三寸七分。深至骨。滿身鮮血。生命危篤。嘉義署刑事開報急至現場。逮捕北島。再嚴究辦。

拘置竊犯

新竹州竹東郡竹東街二重埔二〇九。現住所不定彭銳發。年二十七。昨年九月十二日。於嘉義市檜町三丁目八一藥合順館投宿中。竊領同宿中苗栗郡苗栗街田寮二二五謝阿添之現金二十圓而逃。前月十六日。又嘉義市檜町四丁目四三新竹館。其間竊取同館之衣服夾一枚外二點。價格十餘圓而逃。被嘉義署刑事逮捕。

浴場興工

嘉義小學校兒童及關係人士。募集寄附金八千圓。欲建設兒童浴場在同校構內。以便兒童游泳。去四日午後一時。市江口助役。河野教育課長。黃本校長其他關係人士。多數臨席之下。舉行起工式。

臺南

自治協會

既報臺南州當局。客月中旬計畫倡設之自治協會。籌備就緒。去四日午後二時。於市尹郡守會議後。在州警會議室。舉發會式。該會々長推林田內務部長。會員即州市郡之制度事務關係者云。

演戲助捐

臺南共勵會演藝部。以今次中部震災。災禍深重。亟待拯救。乃定來七日晝夜。將於南市大舞臺。演文士劇助捐。嚮日爲大悟徹底。及婦等社會人情劇。現由會長黃欣。部主任邱汝爲銘氏籌備一切。而招仙閣諸女校書。亦定十日。於該臺演藝務助捐云。

水浴開場

臺南市營運河海水浴場。因季期已屆。定自來十日起。每朝八時。至晚九時開場。而市營水浴場。亦將於同日開始。日分三回。女子水浴時間。每週火。木。日三曜之第一回水浴時間云。

保護園樹

臺南市西門町二。五丁目中。背有綠園。所植草木等。惜被許多不德者。或踐踏。或攀折致目下多半枯死。市當局以此係市街道美化。諸如此類。殊爲礙觀。故去二日。特出嚴論禁止。有違禁者定必處罰云。

人事

▲市內宋瑞林氏。去四日。首途歸自內地。

▲大屯郡霧峰庄萬斗六朱俊林文佐氏長男武河君。者番由名間庄名聞實業家許賀氏五女勝彩嫁締婚。訂來十日迎娶。

▲員林郡溪湖庄楊[illegible]氏。現在該庄開業[illegible]州醫院。五日招待當地官紳數百名。開披露宴。

詩壇

惜春　陳竹峰

依々溪柳使人愁。驚疑時光到石榴。斗酒雙柑仍舊興。攀紅摘翠認前遊。一春花鳥餘詩句。三月光陰半水流。寄語東風休便去。天涯有客尙淹留。

寄塹城吟友

雨過星期快轉深。霏々春雨阻吾臨。芒鞋藜杖溪山約。竹塹東臺去住心。款段何時同塞馬。嚶鳴此日有珍禽。歸鄉且莫頻相問。觸動羈愁恐不禁。

寄懷景雲烟軒兩詞兄

人生離合感殊深。客地憑誰爲解音。晨夕鐘聲聞淨業。淋漓字跡肯來禽。去家漫寫登樓賦。好句時憑梁父吟。何日芳隣車卜築。一樽相與遣愁吟。

廣告

第十九集
火燒紅蓮寺
八卦連環陣
日活時代劇
愚連隊の唄
其他實寫數卷
第三世界館
五月六日起連續三天